

令和4年度 当初予算編成について

～ 主要な取り組みの概要～

令和4年2月

新潟市 

目 次

予 算 案 の 概 要

令和4年度予算編成にあたって	1 頁
1 令和4年度当初予算の姿	4 頁
2 一般会計予算の概要	8 頁
3 持続可能な行財政運営に向けた改革	10 頁
4 令和4年度における重要課題への取り組み	14 頁
「感染拡大防止対策」と「経済社会活動の再興」	16 頁
選ばれる都市 新潟市 ～ウイズコロナ・ポストコロナ時代のまちづくり～	18 頁
「にいがた未来ビジョン」各都市像の取り組み	22 頁
第2期 新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略 ～将来にわたって活力ある 住みよいまち 暮らしたいまち 新潟を目指して～	38 頁
5 区予算の概要	46 頁
6 新規開設施設一覧	58 頁

資 料 編

1 令和4年度会計別予算	60 頁
2 令和4年度一般会計歳入・歳出予算内訳	61 頁
3 目的税および地方消費税交付金の使途	66 頁
4 市民一人当たりの予算の内訳など	68 頁
5 歳出の詳細について	69 頁
6 他都市との財政状況の比較 (令和2年度普通会計決算)	71 頁

※精査の結果、数値が変更となる場合があります。

令和4年度予算編成にあたって ～ 明るい未来を切り拓き、選ばれる新潟市を実現 ～

世界的に猛威を振るう新型コロナウイルスへの対応が3年目を迎えるなか、医療従事者の皆さまをはじめ、市民や事業者の皆さまのご理解とご協力を頂きながら、引き続き円滑なワクチン接種など感染拡大防止対策を進め、市民の命と健康を守ることを最優先に取り組んでいきます。あわせて、大きな打撃を受けている経済社会活動の再興に向けた支援策を講じ、平穏な市民生活を一日も早く取り戻せるよう全力を挙げて取り組んでいきます。

その上で令和4年度は「にいがた未来ビジョン」の最終年度となることから、都市像の実現に向け取り組みを着実に進めるとともに、ウイズコロナ・ポストコロナ時代を見据え、暮らしやすいまち、訪れたいまち、ビジネスを展開するまちとして国内外から「選ばれる新潟市」となるべく、明るい未来に向かって本市のまちづくりを大きく前進させていく年となります。

結婚・出産・子育て期の切れ目のない支援を強化するため、各家庭の状況をお聞きし、相談にきめ細かく応じる保育コンシェルジュや、課題を抱える家庭を包括的に支援する子ども家庭総合支援拠点を各区に設置します。

子どもの権利の擁護や貧困対策に取り組むとともに、特別な支援が必要な子どもたち一人ひとりのニーズと課題に対応する体制を強化し、障がい者理解の推進や医療的ケア児の支援体制の充実など、就学前から社会参加まで一体的な支援を展開します。

加えて、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、介護・看護人材の確保を図りながら地域包括ケアシステムを深化させるほか、生活困窮者の自立に向けた取り組みを強化するなど人口減少・超高齢社会に対応した地域共生型のまちづくりを進め『安心協働都市』を実現します。

新潟駅が新しい姿を現し、6月頃には在来線の全線高架化が完了します。駅直下バスターミナル・万代広場といった駅周辺整備も進む中、駅・万代・古町をつなぐ都心エリア「にいがた2km」を中心とした本市のまちづくりが大きく動き始めます。

「にいがた2km」を緑あふれ、人・モノ・情報が行き交う活力あるエリアとするため、居心地がよく歩きたくなる人中心の空間づくりや回遊性の向上、高機能オフィスの整備やさらなるIT企業等の誘致などの取り組みを官民連携で進めます。

ゼロカーボンシティ実現を目指し、オール新潟で取り組む機運の醸成を図るなど、脱炭素・資源循環型のまちづくりを進めることで『環境健康都市』を実現します。

中小企業者の成長を後押しするため、グリーン・デジタルなど成長分野におけるイノベーションを推進するとともに、新事業展開や事業の再構築への取り組みを支えるなど、企業の成長段階に応じたきめ細かな支援を進めます。

「儲かる農業」の実現に向け、農業DXなどによって生産性・収益性向上を図るとともに、既存施設を承継する農業者を新たに支援するなど、園芸産地の維持拡大を図ります。

本市の強みである市内8区それぞれが持つ豊かな「食」や「農」を、デジタル技術の活用や都心エリアの賑わい創出を通して市内外に向け発信するほか、新型コロナウイルスの感染状況を見極めつつ、観光資源の魅力向上や誘客・誘致活動の推進など、観光需要の回復段階に合わせた取り組みを進め『創造交流都市』を実現します。

持続可能な行財政運営のもと、「にいがた未来ビジョン」に掲げた3つの都市像に、「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を重ね合わせて推進し、本市の重要課題である人口減少社会への対応や拠点性の向上を図ることで、明るい未来を切り拓き「選ばれる新潟市」を実現します。



市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

- ずっと安心して暮らせるまち
- 男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち
- 学・社・民の融合による教育を推進するまち
- 地域力・市民力が伸びるまち

妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援を強化するため、子育て家庭等から保育サービスに関する相談に応じ、利用に向けて寄り添った支援を行う保育コンシェルジュや、課題を抱える家庭を包括的に支援する子ども家庭総合支援拠点を各区の妊娠・子育てほっとステーションに新たに設置するとともに、子育て支援員研修を連携市町村と共同で実施し、保育園や地域子育て支援センター等に従事する人材の確保と保育の質の向上につなげます。

新たに施行される「新潟市子ども条例」の普及・啓発や、生活困窮世帯及びひとり親世帯の子ども学習・生活の支援など、子どもの権利擁護と貧困対策に取り組むとともに、特別な支援が必要な子どもたち一人ひとりのニーズと課題に対応する体制を強化し、障がい者理解の推進や医療的ケア児の支援体制の充実など、就学前から社会参加まで一体的な支援の展開を通して、共生社会の実現を目指します。

本市独自の農業体験学習「アグリ・スタディ・プログラム」を発展させた新たなプログラムを開発するとともに、GIGAスクール運営支援センターを整備・開設し、学校への支援をワンストップで担うなど、学・社・民の融合による人づくり、地域づくり、学校づくりを進めます。

住み慣れた地域で安心して生活できるよう、介護・看護人材の確保を図るほか、フレイルチェックの実施地域を拡大するなど地域包括ケアシステムを深化させるとともに、生活困窮者の早期自立を支援し、人口減少・超高齢社会に対応した地域共生型のまちづくりを進めます。



田園と都市が織りなす、環境健康都市

- 地域資源を活かすまち
- 人と環境にやさしいにぎわうまち
- 誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち

新潟駅が新しい姿を現し、6月頃には在来線の全線高架化が完了します。駅直下バスターミナルや万代広場といった駅周辺整備も進む中、駅・万代・古町をつなぐ都心エリア「にいがた2km」を中心とした本市のまちづくりが大きく動き始めます。

「にいがた2km」を緑あふれ、人・モノ・情報が行き交う活力あるエリアとするため、居心地がよく歩きたくなる人中心の空間づくりや回遊性の向上に向けたシェアサイクルの導入、高機能オフィスの整備とさらなるIT企業等の誘致による戦略的な企業誘致などの取り組みを官民連携で進めます。

持続的な地域内交通の確保に向け、非効率な運行になっている路線に新たなデマンド型交通の導入を図るほか、公共交通の利用促進を図る（仮称）上所駅の整備を進めます。

本市を長年水害から守ってきた大河津分水・関屋分水が、共に通水から100周年・50周年の節目を迎えることから、未来に向け市民の皆さまに大河津分水・関屋分水の役割をより深く理解いただくとともに、信濃川の豊かな恵みを体感する取り組みを行います。

2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロとするゼロカーボンシティ実現を目指し、オール新潟で取り組む機運の醸成を図るとともに地域での脱炭素化に向けた先行的な取り組みを推進するなど、脱炭素・資源循環型のまちづくりを進めます。



日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市

- 役割を果たし成長する拠点
- 雇用が生まれ活力があふれる拠点
- 魅力を活かした交流拠点
- 世界とつながる拠点

グリーン・デジタルなど成長分野におけるイノベーションの推進に向け、脱炭素化に資する設備投資への支援により、中小企業者の競争力強化を図るとともに、バーチャル技術を活用した新たなサービスやビジネスの創出を促進するための仕組み作りを行います。また、中小企業者の新事業展開や事業の再構築への取り組みを後押しするとともに、円滑な事業承継を進めるなど、経営相談体制を強化して企業の成長段階に応じたきめ細かな支援を継続して行います。

「儲かる農業」の実現に向け、農業 DX によって生産性・収益性向上を図る取り組みや、SDGs に繋がる環境負荷低減の取り組みなど、農業者の革新的な提案を支援するとともに、農業者が農業用施設を承継する際の修繕等を新たに支援し、園芸産地の維持拡大を図ります。

市内 8 区それぞれが持つ豊かな「食」と「農」の魅力いっぱいの食花マルシェを「にいがた 2km」を核とした緑化イベントと連携して開催し、本市の強みを市内外に向け発信することで、都心エリアのさらなる賑わいの創出と魅力の向上を図ります。

新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、観光資源の魅力向上や誘客・誘致活動の推進、おもてなし態勢の整備など、観光需要の回復段階に合わせた取り組みを進めます。

人口減少社会への対応

全国的に人口減少・少子高齢化が進む中、本市も同様の傾向にあり、令和 2 年国勢調査では前回調査から約 2 万人の人口減少となりました。安心して子どもを産み育てられる環境づくりや、若者に選ばれる魅力あるまちの実現と雇用の場の創出に向けた取り組みを進め、人口減少を和らげ、人口減少社会に対応したまちづくりを進めます。

結婚を希望する方々の出会いの場の創出や、地域をあげて結婚を応援する機運の醸成を図るほか、新婚世帯の新生活に伴う費用を支援し結婚を後押しするなど、出会いから結婚まで切れ目なくサポートします。また、男性の家庭生活への参画を促進するため、育児休業を取得した男性労働者に奨励金を支給するほか、市内事業者向けにイクボス研修会を開催し、仕事と子育てを両立できる働きやすい職場環境整備を促進します。

居心地がよく歩きたくなる人中心の空間づくりや、まちなかの賑わい創出に向けた取り組みなどにより「にいがた 2km」の魅力を高めるとともに、戦略的な企業誘致によりさらに IT 企業等の進出を促進させ、魅力的な雇用の場の創出につなげます。

デジタル化の進展により、これまでとは違った働き方や生活スタイルが定着する中、新たな人の流れを生み出すチャンスを活かし、東京圏からの移住やテレワークによる体験居住を積極的に促進するほか、中小企業が行う新規採用活動のオンライン化への対応や社員教育を支援するなど、市内への就労促進を図ります。

都市部と自然豊かな田園地域が調和する本市の強みを活かし、地域や企業と一体となってまちづくりを進めることで、魅力と活力あふれる住みよいまち・暮らしたいまち新潟を目指します。

1 令和4年度当初予算の姿

当初予算編成のポイント

【予算編成の具体的な姿】

《令和4年度一般会計当初予算》

◎ 当初予算総額 3,922億円（対前年度比+56億円 +1.4%）

・ 「感染拡大防止対策」「経済社会活動の再興」に向けた取り組み 68億円

※12月補正で56億円、2月補正で80億円を計上しており、
当初予算と一体的に実施

- ・ 新型コロナウイルスワクチンの接種体制を確保
- ・ 脱炭素化に取り組む企業の設備投資に補助
- ・ GIGAスクール運営支援センターによる支援基盤の構築

・ 「にいがた2km」に関連する取り組み 28億円（対前年度比+12億円 +71.1%）

・ 衛生費 324億円（対前年度比+58.6億円 +22.1%）

- ・ 新型コロナウイルスワクチンの接種体制を確保（再掲）
- ・ 子宮頸がん予防ワクチン接種の積極的な勧奨

・ 総務費 418億円（対前年度比+14.4億円 +3.6%）

- ・ 税系システム等の最適化
- ・ 各種選挙経費

・ 普通建設事業費 331億円（対前年度比+6.4億円 +2.0%）

- ・ 令和5年の駅直下バスターミナルの完成に向け、新潟駅周辺整備を推進
- ・ （仮称）上所駅開業に向け事業を推進
- ・ 都心の優良建築物の整備を促進
- ・ （仮称）山潟コミュニティハウスの新設に着手
- ・ 児童相談所の増改築工事が本格化

・ 市債残高（臨時財政対策債除く） △77億円

令和4年度当初予算の概要

【一般会計・特別会計】

(単位：百万円)

	R4 当初予算	R3 当初予算	増 ▲減	伸率%	備 考
一般会計規模	392,200	386,600	5,600	1.4 %	伸率 ②▲0.3⇒③▲1.1⇒④+1.4 地財 +1.3 ▲1.0 +0.9 人件費▲1,380 物件費+7,786 維持補修費+313 扶助費+296 補助費等▲197 公債費▲477 出資金貸付金▲1,877 繰出金+252 積立金+249 建設事業費+635
特別会計規模	254,069	247,688	6,381	2.6 %	伸率 ②+3.5⇒③+0.9⇒④+2.6
(以下、主な特別会計)					
国民健康保険事業会計	73,335	72,823	512	0.7 %	伸率 ②+2.2⇒③▲3.1⇒④+0.7
介護保険事業会計	86,069	84,164	1,905	2.3 %	伸率 ②+3.4⇒③+0.7⇒④+2.3
公債管理事業会計	82,331	79,071	3,260	4.1 %	伸率 ②+4.3⇒③+5.0⇒④+4.1
後期高齢者医療事業会計	9,955	9,568	387	4.0 %	伸率 ②+8.4⇒③+1.1⇒④+4.0
普通建設事業	33,534	32,709	825	2.5 %	伸率 ②▲7.6⇒③▲23.3⇒④+2.5 地財 ▲2.0 ▲6.5 +0.4
一般会計	33,101	32,466	635	2.0 %	伸率 ②▲8.1⇒③▲23.5⇒④+2.0
補助	20,788	22,214	▲1,426	▲6.4 %	増減の主な内容 <補助> 新潟駅周辺整備▲3,297 優良建築物補助+405 道路・街路+448 ひまわりクラブ整備+204 児童相談所整備+474 水産物供給基盤機能保全+225
単独	12,313	10,252	2,061	20.1 %	<単独> 特別養護老人ホーム等建設補助+1,092 北区役所庁舎外構整備+233 学校改築等+173 消防車両更新+201 葛塚コミセン移転改修▲385
特別会計	433	243	190	78.2 %	新潟西道路用地先行取得+195

【企業会計】

(単位：百万円)

	R4 当初予算	R3 当初予算	増 ▲減	伸率%	備 考
下水道事業会計	67,943	66,575	1,368	2.1 %	伸率 ②▲2.9⇒③▲2.1⇒④+2.1
水道事業会計	29,385	28,067	1,318	4.7 %	伸率 ②+0.8⇒③+0.1⇒④+4.7
病院事業会計	30,158	29,285	873	3.0 %	伸率 ②+2.6⇒③+2.4⇒④+3.0
企業会計規模	127,486	123,927	3,559	2.9 %	

【全会計総計】

(単位：百万円)

	R4 当初予算	R3 当初予算	増 ▲減	伸率%	備 考
合 計	773,754	758,214	15,540	2.0 %	

※端数処理の関係で合計数値と内訳が合致しない場合があります
※全会計総計は各会計の予算を足し上げたもので、各会計間におけるやり取りによる影響は反映させていません

◆ 市債の発行額

(単位:百万円)

	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	増▲減	伸率%	備考(依存度)		
市債発行額 (一般会計)	46,685	33,834	▲ 12,851	▲ 27.5%	R2	R3	R4
臨時財政 対策債	29,027	15,622	▲ 13,405	▲ 46.2%	本市 11.8%	12.1%	8.6%
その他	17,658	18,212	554	3.1%	地財 10.2%	12.5%	8.4%

◆ 市債残高(繰越分含む決算見込)

(単位:百万円)

	R2 年度末実績	R3 年度末見込	R4 年度末見込	増▲減 (R4-R3)
市債残高 (一般会計)	639,932	639,232	633,475	▲ 5,757
臨時財政 対策債	251,152	259,035	260,951	1,916
その他	388,780	380,197	372,524	▲ 7,673

◆ 基金残高の推移(予算計上済額ベース)

(単位:百万円)

	R2 年度末実績	R3 年度末見込	R4 年度末見込
基金残高	5,027	10,742	10,961

※ 基金残高は、財政調整基金・都市整備基金・市債管理基金の合算額です。

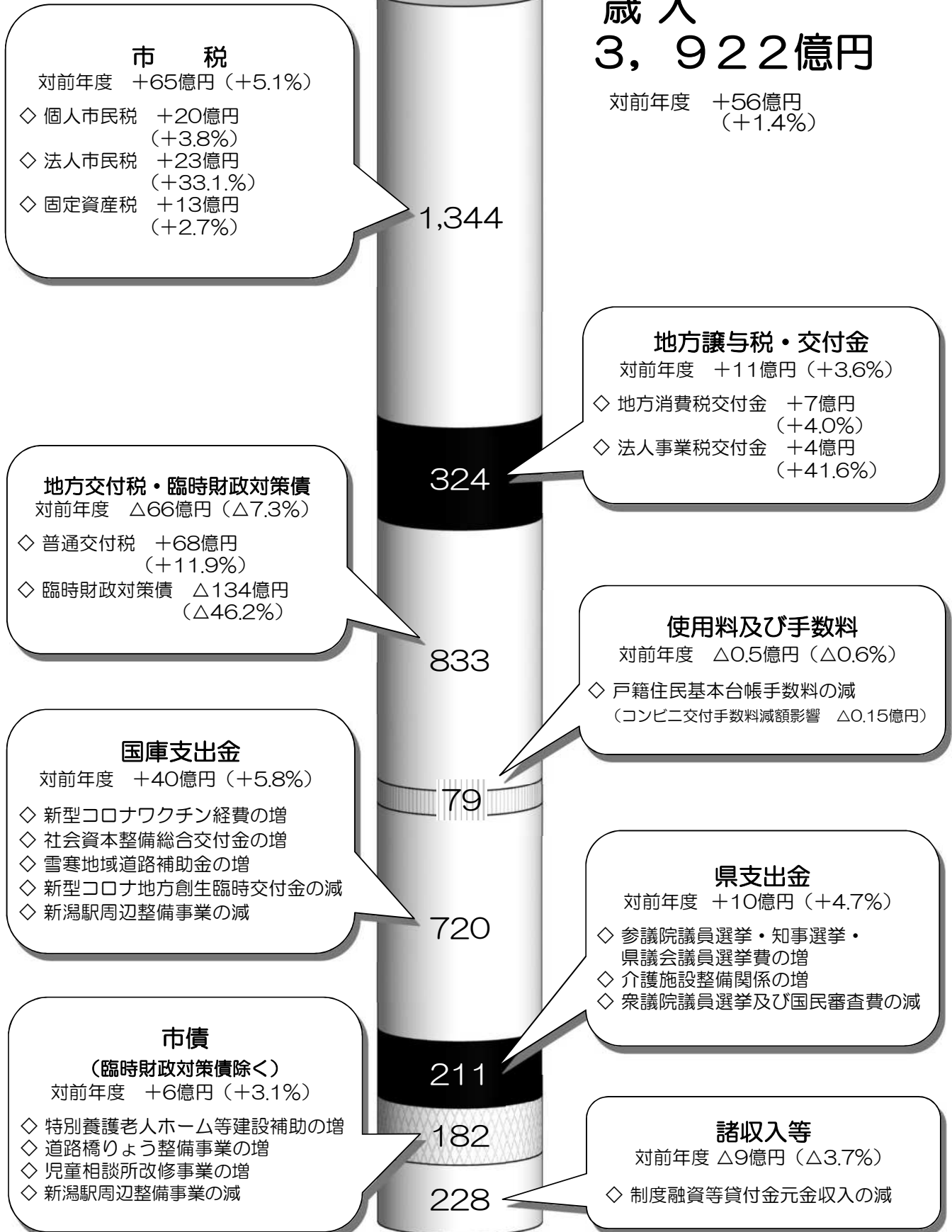
※ 市債管理基金の満期一括償還に係る積立分を除きます。

※ 上記R3年度末見込の数値は、2月補正後の見込みです。

2 一般会計(歳入・歳出)予算の概要

歳入 3,922億円

対前年度 +56億円
(+1.4%)



※端数処理の結果により、合計数値と内訳が合致しないものがあります。

歳出 3,922億円

対前年度 +56億円
(+1.4%)

総務費

対前年度 +14億円 (+3.6%)

- ◇ 税システム最適化の増
- ◇ 各種選挙経費の増
- ◇ 財政調整基金積立金の増

418

民生費

対前年度 +26億円 (+2.2%)

- ◇ 特別養護老人ホーム等建設補助の増
- ◇ 児童相談所改修事業の増
- ◇ 保育園運営費の増
- ◇ 児童手当の減

1,240

衛生費

対前年度 +59億円 (+22.1%)

- ◇ 新型コロナワクチン接種の増
- ◇ 新型コロナ感染拡大防止対策の増
- ◇ 子宮頸がん予防ワクチン接種の増
- ◇ 特定不妊治療費助成の減

324

農林水産業費

対前年度 +2億円 (+3.0%)

- ◇ 水産物供給基盤機能保全事業の増

62

商工費

対前年度 △21億円 (△15.8%)

- ◇ 制度融資貸付金の減
- ◇ 工業振興条例助成金の増

111

土木費

対前年度 △16億円 (△3.1%)

- ◇ 新潟駅周辺整備事業の減
- ◇ にいがた2km関連事業の増
- ◇ 除雪対策費の増
- ◇ 道路・街路整備事業の増

505

消防費

対前年度 +6億円 (+5.9%)

- ◇ 消防車両更新経費の増

105

教育費

対前年度 △6億円 (△1.0%)

- ◇ 常勤教員人件費の減

570

公債費

対前年度 △5億円 (△1.0%)

- ◇ 利子償還金の減

484

その他

103

※端数処理の結果により、合計数値と内訳が合致しないものがあります。

3 持続可能な行財政運営に向けた改革

1 集中改革期間の取り組み〔令和元年度～3年度〕

本格化する人口減少社会を見据え、事務事業の効果や実績を改めて評価し、市民の皆さまとこれまで以上に課題を共有しながら、社会情勢の変化や市民ニーズに即した最適化を実施しました。

積み重ねた改革効果を取り組むべき重要課題に投資するほか、増加する社会保障関係費や施設の老朽化への対応など、持続可能な行財政運営と両立しながら、緊急時・災害時に対応できる強固な財政運営の基盤づくりを進めました。

集中改革期間の効果

※（ ）はR2.2月 策定時との比較

- ・ 全 体 376 事業 (+144 事業)
- ・ 改革効果 $\Delta 58.1$ 億円 ($\Delta 37.5$ 億円)
- ・ 定員適正化 $\Delta 119$ 人 (+15 人)

※定員配置計画 $\Delta 220$ 人 (R1～R5) →見込 $\Delta 293$ 人

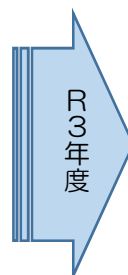
未来に向かって活力のある
新潟市の実現

重要課題への主な投資

- ・ こども医療費の通院助成の拡大 [小6→高3まで拡大]
- ・ 病児・病後児保育の拡充 [5区→全区展開]
- ・ GIGA スクールの推進、就学援助の拡充 [支給項目の拡充]
- ・ 企業誘致の推進、新事業展開や産業のDX推進
- ・ スマート農業の推進や園芸産地の維持拡大
- ・ 都心エリアのまちづくり [将来ビジョンの策定 (万代島地区ほか) 等]
- ・ 子育て施設や介護施設などサービス基盤の整備 [保育9・介護30等]

財政健全化への道筋

- ・ 収支均衡した予算編成
- ・ 基金残高 35 億円 (H30 年度末)
- ・ 市債残高 3,864 億円 (H30 年度末)



※ (R3 は年度末見込)

4年連続達成 (H30～)
107 億円 (+72 億円)
3,802 億円 ($\Delta 62$ 億円)

2 令和4年度予算に向けた取り組み

次期総合計画の策定を見据え、集中改革の視点や効果を引き継ぎ、「選ばれる都市新潟市」の実現に向け、社会情勢の変化に的確に対応しながら、将来を見据えた政策の質を変革していきます。また、5年連続となる収支均衡した予算を堅持し、更なる財政健全化への道筋をつけていきます。

◆ 令和4年度の改革効果

- 全体 119事業（うち新規33事業。継続分含む。）
- 改革効果 $\Delta 13.5$ 億円
- 定員適正化 $\Delta 55$ 人

◆ 主な取り組み

※ Δ は一般財源の効果額（単位：億円）

事務事業の集約化・整理統合、選択と集中による経営資源の適正配分

- 総務事務システム導入等による共通事務の一元化 $\Delta 2.3$
- 各種システム管理経費の見直し（再リース等） $\Delta 0.7$ 新
- 区役所・出張所等の管理運営費の見直し $\Delta 0.2$ 新
- 粗大ごみ等受付サービスの向上（チャットボットの導入） $+0.06$ 新
- 生きがい対応型通所事業の整理統合（秋葉区・南区） $\Delta 0.05$
- 家庭教育振興事業の見直し（他事業との連携・整理統合） $\Delta 0.01$ 新

市が運営する施設のあり方の検討、民間活力の導入推進

- 新田清掃センター灰溶融炉の停止（R3.12月末停止） $\Delta 1.2$
- 下水道管路施設の包括的民間委託（R4下期からモデル実施） $\Delta 0.06$
- 指定管理者制度の導入や仕様の見直し（新津健康Cなど） $\Delta 0.2$ 新
- 学校調理員・用務員業務の民間委託 $\Delta 0.2$

補助金・負担金・繰出金の適正化

- 防犯灯設置補助制度の見直し（LED灯補助率：2/3 → 1/2） $\Delta 0.3$
- 男性の家庭活躍推進（育休の長期取得促進） $+0.03$ 新
- 市スポーツ協会補助金の見直し（基本財産の一部活用） $\Delta 0.08$ 新
- 阿賀北広域組合負担金の見直し（R3.11月末し尿搬入停止） $\Delta 0.6$
- 障がい者グループホーム運営費補助金の見直し（国制度改正等に伴う見直し） $\Delta 0.1$
- 民設放課後児童クラブの制度見直し（補助制度に統一） $+0.1$

公共施設の最適化、市有財産の有効活用の推進

- 財産経営の更なる推進（地域別実行計画策定の加速化） —
- 曾野木地域実行計画の推進（民間保育園の開設と跡地売却等） $\Delta 1.8$
- 大山台高齢者福祉センターの民営化 $\Delta 2.1$ 新

3 財産経営の更なる推進

人口減少、少子・超高齢社会を迎えている中、これまで整備されてきた公共施設や道路・橋梁等の長寿命化、利用需要の変化に合わせた公共施設の再編が必要となっています。改定する財産経営推進計画に基づき、総量削減の目標やサービス機能の維持といった基本方針に沿いながら、次世代の市民が安心・安全に利用できる施設となるよう最適化を進めていきます。

◆ 財産経営の現状・課題

- 今後 30 年間で人口は約 12.1 万人（15%）減少する見込み
- 市民一人当たりの建物保有面積 2.96 ㎡（R 元年度末時点で政令市最大）
- 昭和 50 年代に整備された建物が全体の 1/4 を占める
- 今後 30 年間で 6,467 億円（年平均約 216 億円）の更新費用が必要と推計
- 年間運営費は約 914 億円（R2 年度財産白書）

◆ 財産経営の基本的な考え方

公共施設の基本方針

総量削減

- 面積 962 施設 約 243 万㎡（R3）
- ・ 30 年間で 9% の削減
- 運営費
- ・ R13 までに計画改定時点より 10% の削減

サービス機能の維持

インフラ資産（道路・公園等）の基本方針

メンテナンスサイクルに基づく
計画的・効率的な維持管理・更新

既存施設の長寿命化

技術力の向上

基本方針推進のための財産経営 4 つの柱

- ①施設の最適化 ②施設の長寿命化 ③歳出の削減 ④歳入の確保

◆ 令和 4 年度以降の取り組み

地域や利用者の皆さまと丁寧な対話を重ねながら、利用圏域の広い施設や地域密着施設の再編を段階的に進めていきます。

- 利用圏域の広い施設
再編案を基に対象施設は 10 年以内の廃止を目指す
- 地域密着施設〔地域別実行計画未策定 50 地域〕
老朽度などを優先に 10 年間で 30 地域の策定に着手
- その他、運営の効率化・省力化など経営改善に向けた取り組み

4 令和4年度における
重要課題への取り組み

「感染拡大防止対策」と「経済社会活動の再興」

「感染拡大防止対策」と「経済社会活動の再興」 …… 16 頁

選ばれる都市 新潟市 ～ ウイズコロナ・ポストコロナ時代のまちづくり ～

選ばれる都市 新潟市 ～ ウイズコロナ・ポストコロナ時代のまちづくり …… 18 頁

「にいがた未来ビジョン」各都市像の取り組み

市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

- ずっと安心して暮らせるまち …… 23 頁
- 男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち …… 25 頁
- 学・社・民の融合による教育を推進するまち …… 26 頁
- 地域力・市民力が伸びるまち …… 27 頁

田園と都市が織りなす、環境健康都市

- 地域資源を活かすまち …… 28 頁
- 人と環境にやさしいにぎわうまち …… 29 頁
- 誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち …… 30 頁

日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市

- 新潟にふさわしい役割を果たし成長する拠点 …… 32 頁
- 雇用が生まれ活力があふれる拠点 …… 34 頁
- 魅力を活かした交流拠点 …… 35 頁
- 世界とつながる拠点 …… 36 頁

第2期 新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略 ～将来にわたって活力ある 住みよいまち 暮らしたいまち 新潟を目指して～

- (1) 「しごと」新潟の強みを活かしたしごとをつくり、稼ぐ力を高め地域経済を活性化させる …… 39 頁
- (2) 「しごと」新潟への新しいひとの流れと交流を生み出す …… 40 頁
- (3) 「ひと」結婚・出産・子育ての希望をかなえる、新潟の将来を担う人材を育てる …… 41 頁
- (4) 「まち」誰もが安心して暮らせる持続可能なまち、魅力あるまち新潟をつくる …… 43 頁

「感染拡大防止対策」と

「経済社会活動の再興」

新型コロナウイルスから市民の命と健康を守ることを最優先に、引き続き円滑なワクチン接種など感染拡大防止対策を進めていきます。あわせて、大きな打撃を受けている経済社会活動の再興に向けた支援策を講じ、平穏な市民生活を一日も早く取り戻せるよう全力を挙げて取り組んでいきます。

感染拡大防止対策

別冊 2P

◇ 新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保		5,000,000 千円
◇ 感染拡大防止対策		698,704 千円
◇ 不安を抱える妊婦への分娩前ウイルス検査費の助成	【2月補正】	4,800 千円
◇ 医療提供体制の整備	【2月補正】	90,626 千円
◇ 学校園感染症対策	【新規・12月補正】	290,000 千円
◇ 消防署所感染症対策の強化	【12月補正】	250,000 千円
◇ 公共施設感染症対策事業	【12月補正】	73,300 千円
◇ 文化施設における感染症対策	【新規・12月補正】	3,000 千円
◇ 歴史文化施設感染症対策	【新規・12月補正】	5,000 千円

経済社会活動の再興

別冊 3P

◇ 新事業展開のサポート	【新規・12月補正】	280,000 千円
◇ 新事業展開資金貸付金	【新規・12月補正】	840,000 千円
◇ 事業承継・引継ぎの支援	【新規・12月補正】	25,000 千円
◇ 中小企業生産性向上・グリーン設備投資補助金	【拡充】	100,000 千円
◇ ITソリューション補助金	【12月補正】	86,000 千円
◇ 東京圏から移住・就業する方への支援		24,900 千円
	【12月補正】	20,000 千円
◇ 地域のお店応援商品券の発行	【12月補正】	1,250,000 千円
◇ 地域を支える商店街への支援	【12月補正】	130,000 千円
◇ 商店街と連携した移動販売などの取り組みへの支援		10,000 千円
◇ 未来に向けたバス・タクシー利用者支援	【12月補正】	198,000 千円
◇ 新しい観光スタイルの推進		16,000 千円
	【12月補正】	174,500 千円
◇ MICEの誘致	【12月補正】	67,000 千円
◇ 魅力発信・誘客の推進		2,466 千円
	【12月補正】	18,000 千円
◇ 観光客おもてなし態勢の促進	【12月補正】	6,000 千円
◇ にいがたを贈ろう！農水産物産地直送支援事業	【12月補正】	80,000 千円
◇ GIGAスクール運営支援センターの運営	【新規】	40,000 千円
	【12月補正】	30,000 千円

選ばれる都市 新潟市

～ ウイズコロナ・ポストコロナ時代のまちづくり ～

子育て家庭等から保育サービスに関する相談に応じ、利用に向けて寄り添った支援を行う保育コンシェルジュや、課題を抱える家庭を包括的に支援する子ども家庭総合支援拠点を各区の妊娠・子育てほっとステーションに新たに設置するなど、結婚・出産・子育て期の切れ目のない支援を強化します。

住み慣れた環境で安心して生活できるよう、介護・看護人材の確保を図るほか、フレイルチェックの実施地域を拡大するなど、人口減少・超高齢社会に対応した地域共生型のまちづくりを進め、子育て・教育・福祉などのサービスを充実させることで、『暮らしやすいまち』としての魅力をさらに高めていきます。

◇ 出会い・結婚サポート		1,000 千円
◇ 結婚新生活への支援		20,000 千円
◇ 妊娠・子育てほっとステーションの体制強化	【拡充】	16,724 千円
◇ 男性の家庭活躍推進		11,400 千円
◇ 妊産婦及び子ども医療費の助成		2,176,088 千円
◇ 産後ケア利用料の助成		4,040 千円
◇ 特定不妊治療費助成	【2月補正】	106,304 千円
◇ 妊婦・乳児健康診査費の助成		601,702 千円
◇ 病児・病後児保育		270,289 千円
◇ 子育て支援員研修	【新規】	4,800 千円
◇ 養育費履行確保の支援	【新規】	1,500 千円
◇ 新潟市子ども条例の推進	【新規】	8,160 千円
◇ 「食と農のわくわくSDGs学習」の推進	【新規】	3,000 千円
◇ コミュニティ・スクールの推進	【拡充】	24,750 千円
◇ GIGAスクール運営支援センターの運営	【新規】	40,000 千円
	【12月補正】	30,000 千円
◇ 情報通信技術支援員の配置		95,000 千円
◇ 特別支援教育の在り方に関する調査研究	【新規】	3,000 千円
◇ 地域の茶の間の推進		36,033 千円
◇ 介護予防・日常生活支援総合事業		2,626,724 千円
◇ フレイル予防事業	【拡充】	6,273 千円
◇ 地域医療を支える看護人材の確保	【新規】	7,000 千円
◇ 認知症予防のための補聴器購入費助成	【新規】	5,200 千円
◇ 認知症地域支援コーディネーターの配置		6,000 千円
◇ 認知症サポーターの養成		7,023 千円
◇ 移動等円滑化促進方針策定（マスタープラン）	【新規】	10,000 千円
◇ 都市交通特性調査		20,000 千円
◇ エリアバス×タクの運行	【新規】	3,400 千円
◇ 未来に向けたバス・タクシー利用者支援	【12月補正】	198,000 千円
◇ ゼロカーボンシティの推進	【新規】	5,400 千円
◇ 地域防災力の育成		25,981 千円
◇ 防犯灯設置補助金		53,991 千円
◇ 東京圏から移住・就業する方への支援		24,900 千円
	【12月補正】	20,000 千円
◇ 移住モデル地区定住促進住宅支援		1,006 千円
◇ 企業参加型奨学金返済支援制度		1,000 千円
◇ 新潟暮らし創造運動の推進		11,000 千円
◇ 都市の活力創出調査検討	【新規】	5,000 千円

「にいがた2km」を緑あふれ、人・モノ・情報が行き交う活力あるエリアとするため、居心地がよく歩きたくなる人中心の空間づくりや回遊性の向上に向けたシェアサイクルの導入などの取り組みを官民連携で進め、拠点性や魅力の向上につなげます。

市内8区それぞれが持つ豊かな「食」と「農」の魅力いっぱいの食花マルシェを緑化イベントと連携して開催し、賑わいを創出するとともに本市の強みを市内外に向け発信するほか、新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、観光資源の魅力向上や誘客・誘致活動の推進、おもてなし態勢の整備など、観光需要の回復段階に合わせた取り組みを進めることで『訪れたいまち』を実現します。

◇ にいがた2km都市デザインの推進	【新規・拡充】	73,000 千円
(主な内訳)		
・ にいがた2kmの魅力発信	【新規】	9,000 千円
・ 新潟駅・万代地区周辺将来ビジョンの策定		10,000 千円
・ 新潟駅・万代地区周辺の良好な景観形成の推進	【新規】	6,500 千円
・ にいがた2km周辺における駐車場実態調査	【新規】	15,000 千円
・ 東大通 人中心の空間づくりの推進	【新規】	14,000 千円
・ 旧新潟駅前通ストリートデザインの推進	【拡充】	11,500 千円
・ ICT技術を活用したスマートシティの推進		7,000 千円
◇ にいがた2kmシェアサイクルの導入	【新規】	51,300 千円
◇ DXプラットフォームの推進	【拡充】	52,000 千円
◇ 新潟駅周辺地区の整備		6,546,169 千円
◇ 新潟駅交通ターミナル（仮称：バスタ新潟）の整備		33,334 千円
◇ まちなか再生建築物等整備事業の推進		395,000 千円
◇ 新潟都心地域優良建築物等整備事業の推進	【新規】	248,960 千円
◇ 都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造		1,600 千円
◇ 万代島にぎわい空間の創造		32,438 千円
◇ 古町地区の魅力創造		10,000 千円
◇ 食文化創造都市の推進		7,381 千円
◇ にいがた2km食花マルシェの開催	【新規】	9,000 千円
◇ 緑のまちなか空間創造	【拡充】	24,000 千円
◇ にいがたの川と水辺の魅力の創出・発信	【新規】	10,000 千円
◇ 新潟シティマラソン開催費	【拡充】	41,000 千円
◇ 世界遺産登録を見据えた連携の推進	【新規・12月補正】	15,000 千円
◇ 新しい観光スタイルの推進		16,000 千円
	【12月補正】	174,500 千円
◇ MICEの誘致	【12月補正】	67,000 千円
◇ 魅力発信・誘客の推進		2,466 千円
	【12月補正】	18,000 千円
◇ 観光客おもてなし態勢の促進	【12月補正】	6,000 千円
◇ 外国人の誘客促進		24,000 千円
◇ クルーズ船の誘致推進		3,560 千円
◇ 新潟空港の利用活性化促進		80,000 千円
◇ 新・新潟駅観光案内センターの整備	【新規】	6,600 千円
◇ 広域連携による誘客促進		11,783 千円

3 「ビジネスを展開するまち」

別冊 12～14P

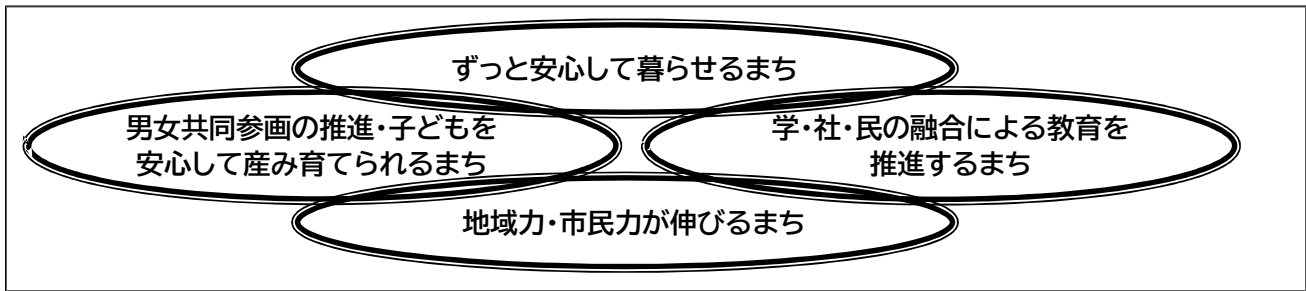
「にいがた2km」を本市経済・産業の発展をけん引する成長エンジンとするため、高機能オフィスの整備とさらなるIT企業等の誘致による戦略的な企業誘致などの取り組みにより、魅力的な雇用の場の創出につなげます。

バーチャル技術を活用した新たなサービスやビジネスの創出を促進するための仕組み作りを行うとともに、農業DXによる生産性・収益性向上を図る取り組みや、SDGsに繋がる環境負荷軽減の取り組みといった農業者の革新的な提案を支援するなど、都心と市内8区のコラボレーションによる新たな価値の創造を推進することで『ビジネスを展開するまち』を実現します。

◇ 戦略的な企業誘致の推進	【拡充】	106,000 千円
◇ DXプラットフォームの推進	【拡充】	52,000 千円
◇ 新潟都心地域優良建築物等整備事業の推進	【新規】	248,960 千円
◇ 新事業展開のサポート	【新規・12月補正】	280,000 千円
◇ 新事業展開資金貸付金	【新規・12月補正】	840,000 千円
◇ ITソリューション補助金	【12月補正】	86,000 千円
◇ 新規採用活動支援	【12月補正】	27,000 千円
◇ 中小企業生産性向上・グリーン設備投資補助金	【拡充】	100,000 千円
◇ 企業立地の促進	【拡充】	14,309 千円
◇ 製造・物流の企業立地への助成	【拡充】	537,728 千円
◇ 新たな工業用地の公共施設整備に係る支援		100,000 千円
◇ 本社機能施設立地促進事業補助金		5,000 千円
◇ 中小企業の開業へ向けた資金繰り支援		911,199 千円
◇ 創業時の賃料補助（店舗・オフィス）		8,628 千円
◇ チャレンジショップ出店への支援		11,950 千円
◇ 古町地区の空き店舗活用への支援		25,000 千円
◇ 農業DX・SDGsモデルへの支援	【新規】	10,000 千円
◇ 元気な農業応援事業	【拡充】	660,000 千円
	【2月補正】	133,000 千円
◇ 農村集落实態調査	【新規】	6,000 千円
◇ 農地の受け手拡大支援金	【新規・12月補正】	90,000 千円
◇ 新規就農者確保・育成の促進		22,872 千円
◇ 経営継承・発展支援		5,000 千円
◇ 6次産業化・農商工連携の支援		2,750 千円
◇ 農産物高付加価値化の推進		9,500 千円
◇ スタートアップ企業と市内企業との協業促進、起業家の育成		24,700 千円
◇ 食の商品開発支援（新潟IPC財団補助金の一部）		4,520 千円
◇ 園芸作物の販路拡大		2,200 千円
◇ 新潟産品の輸出の促進		6,500 千円
◇ 食と花の世界フォーラム		30,500 千円
◇ 新潟中央環状道路整備事業		2,155,000 千円
	【12月補正】	145,000 千円
◇ 新潟空港の利用活性化促進		80,000 千円
◇ 新潟港の利用促進		2,500 千円

「にいがた未来ビジョン」 各都市像の取り組み

※本頁以降の事業名に記載されている<まち><ひと><しごと>は、P38～44に「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の主な事業として掲載した分野を示しています。



ずっと安心して暮らせるまち

別冊 16～21P

住み慣れた地域で安心して生活できるよう、介護・看護人材の確保を図るほか、フレイルチェックの実施地域を拡大するなど地域包括ケアシステムを深化させ、人口減少・超高齢社会に対応した地域共生型のまちづくりを進めます。

高齢者を地域で支える仕組みづくり

◇ 介護予防・日常生活支援総合事業		2,626,724 千円
(主な内訳)		
・ 訪問型サービス		679,516 千円
・ 通所型サービス		1,571,937 千円
・ 地域包括ケア推進モデルハウスの充実		8,290 千円
・ フレイル予防事業	<まち> 【拡充】	6,273 千円
・ 元気力アップ・サポーター制度の推進		22,454 千円
・ 認知症予防出前講座		1,582 千円
◇ 地域の茶の間の推進	<まち>	36,033 千円
◇ 支え合いのしくみづくり会議・推進員の活動推進		164,825 千円
◇ 多職種による介護予防ケアプランの検討		18,552 千円
◇ 介護人材の確保	<まち>	3,358 千円
◇ 地域医療を支える看護人材の確保	<しごと> 【新規】	7,000 千円
◇ 在宅医療・介護連携の推進		78,757 千円
◇ 民生委員・児童委員活動費		219,099 千円
◇ 介護サービス基盤の整備（特別養護老人ホームの整備など）	【拡充】	1,516,916 千円
◇ 認知症初期集中支援チームの活動推進		28,319 千円
◇ 認知症予防のための補聴器購入費助成	<まち> 【新規】	5,200 千円
◇ 認知症地域支援コーディネーターの配置	<まち>	6,000 千円
◇ 認知症サポーターの養成	<まち>	7,023 千円
◇ 医療・介護従事者向けの研修		8,428 千円
◇ 子育て・健康長寿のための健幸すまいるフォーム支援	【12月補正】	120,000 千円
【各区での取り組み】		
◇ 北区 もの忘れ検診		800 千円
◇ 東区 地域と取り組む！高齢者見守り訪問・介護予防		2,500 千円
◇ 中央区 レッツトライ！糖尿病予防の推進		1,700 千円
◇ 江南区 ふれあい・ささえあいプランの推進	【拡充】	4,290 千円
◇ 秋葉区 アキハ生涯げんき！～地域ぐるみでフレイル予防～	【拡充】	406 千円
◇ 南区 健康づくりの推進	【拡充】	2,500 千円
◇ 西区 地域共生の西区づくり	【新規】	2,200 千円
◇ 西蒲区 にしかん健康プロジェクト	【新規】	2,200 千円

障がいのある人などが地域で自立した生活をおくるための支援

◇ 共生のまちづくり条例の普及啓発		1,733 千円
◇ 障がい者基幹相談支援センターの運営		130,767 千円
◇ 障がい者夜間休日相談の支援		18,768 千円
◇ 障がい者就業支援センターの運営	<まち>	31,201 千円
◇ 障がい福祉施設の整備	【2月補正】	52,200 千円
◇ 日常生活用具の給付	【拡充】	168,239 千円
◇ 文化芸術による共生社会の推進	<しごと>	1,357 千円

快適に移動できるまちづくり

◇ にいがた2kmシェアサイクルの導入	<まち> 【新規】	51,300 千円
◇ 自転車利用環境の整備		17,800 千円
◇ 移動等円滑化促進方針策定（マスタープラン）	<まち> 【新規】	10,000 千円
◇ 都市交通特性調査	<まち>	20,000 千円
◇ エリアバス×タクの運行	<まち> 【新規】	3,400 千円
◇ 生活交通の確保維持・強化	<まち>	352,595 千円
◇ 公共交通の利用促進	<まち>	222,714 千円
◇ （仮称）上所駅の整備	<まち>	198,000 千円
	【2月補正】	15,000 千円
◇ バス交通の改善		25,325 千円

市民生活での安心・安全の確保

◇ 救急医療の充実		485,170 千円
◇ 救急体制の充実		119,088 千円
◇ 自殺総合対策の推進		41,408 千円
◇ 難病患者への支援		1,088,649 千円
◇ 生活困窮者自立相談支援	【拡充】	73,025 千円
◇ 一時生活支援	【拡充】	8,396 千円
◇ 犯罪被害者等の支援		1,410 千円
◇ 防犯灯設置補助金		53,991 千円
◇ 通学路等の交通安全の確保	<まち>	36,530 千円
	【12月補正】	14,770 千円
◇ 空き家活用推進	<しごと・まち>	26,600 千円
◇ 除雪対策		3,210,000 千円

災害に強いまちづくり

◇ 地域防災力の育成	<まち>	25,981 千円
◇ 備蓄物資の整備		7,442 千円
◇ 防災行政無線の整備		90,000 千円
◇ 国直轄事業負担金		1,441,000 千円
◇ 道路・公園維持補修	<まち> 【12月補正】	700,000 千円
◇ 公園施設の維持管理	<まち>	412,000 千円
	【12月補正】	80,000 千円
◇ 道路・橋りょうの維持補修	<まち>	4,473,891 千円
	【12月補正】	83,000 千円
◇ 公共下水道の整備 (浸水対策の推進、下水道施設の耐震化・耐水化の推進など)		7,237,000 千円
	【12月補正】	600,000 千円
◇ 下水道施設の機能確保 (ストックマネジメントによる維持管理の実施)	<まち>	6,072,256 千円
	【12月補正】	7,000 千円
◇ 住宅・建築物の耐震化への支援	【拡充】	38,340 千円
◇ 農業水利施設等の保全管理・長寿命化		500,780 千円

男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち

別冊 22～24P

妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援を強化するため、子育て家庭等から保育サービスに関する相談に応じ、利用に向けて寄り添った支援を行う保育コンシェルジュや、課題を抱える家庭を包括的に支援する子ども家庭総合支援拠点を各区の妊娠・子育てほっとステーションに新たに設置するとともに、子育て支援員研修を連携市町村と共同で実施し、保育園や地域子育て支援センター等に従事する人材の確保と保育の質の向上につなげます。

妊娠・出産・子育ての一貫した支援

◇ 妊産婦及び子ども医療費の助成	<ひと>	2,176,088 千円
◇ 妊娠・子育てほっとステーションの体制強化	<ひと> 【拡充】	16,724 千円
◇ 産後ケア利用料の助成	<ひと>	4,040 千円
◇ 特定不妊治療費助成	<ひと> 【2月補正】	106,304 千円
◇ 多胎児支援	<ひと>	2,787 千円
◇ 妊婦・乳児健康診査費の助成	<ひと>	601,702 千円
◇ ひとり親家庭への支援	<ひと>	2,418,542 千円
◇ 養育費履行確保の支援	【新規】	1,500 千円
◇ 私立保育園等建設費補助		304,762 千円
◇ 子育て支援員研修	<ひと> 【新規】	4,800 千円
◇ 病児・病後児保育	<ひと>	270,289 千円
◇ 放課後児童の健全育成（放課後児童クラブ）	<ひと>	2,440,348 千円
◇ 地域子育て支援センターの運営	<ひと>	345,239 千円
◇ ファミリー・サポート・センターの運営	<ひと>	11,400 千円
◇ にいがたっすこやかパスポート	<ひと>	790 千円
◇ 新潟市子ども条例の推進	【新規】	8,160 千円
◇ 結婚・出生に関する意識調査	<ひと> 【新規】	5,995 千円
◇ 結婚新生活への支援	<ひと>	20,000 千円
◇ 出会い・結婚サポート		1,000 千円
◇ 児童相談所の体制強化・施設整備	【拡充】	1,049,609 千円
◇ 里親養育への支援		1,377 千円
◇ 子どもの学習・生活支援		28,825 千円
◇ 子育て・健康長寿のための健幸すまいるフォーム支援	【12月補正】	120,000 千円

妊娠・出産・子育ての一貫した支援

【各区での取り組み】

◇ 北区 子育ての応援	【拡充】	3,000 千円
◇ 東区 ウェブでつながるマタニティ期からの子育て応援		4,200 千円
◇ 中央区 みんなでつながるにっこにこ子育ての応援		5,700 千円
◇ 江南区 地域で見守り応援事業 ～見守る目、見守る心～		660 千円
◇ 秋葉区 げんきに育つ親も子も～妊娠期から支え、見守る～		4,640 千円
◇ 南区 みんなで子育てネットワーク	【拡充】	1,700 千円
◇ 西区 つながり支えあう子育て応援	【新規】	4,000 千円
◇ 西蒲区 ふれあい、支えあう子育て支援		1,500 千円

ワーク・ライフ・バランスの推進

◇ 働き方改革の推進	<しごと・ひと>	6,454 千円
◇ 女性の活躍応援	<ひと>	834 千円
◇ 男性の家庭活躍推進	<ひと>	11,400 千円

学・社・民の融合による教育を推進するまち

別冊 25～26P

学校が地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」づくりを進めるため、コミュニティ・スクールを推進します。また、特別な支援が必要な子どもたち一人ひとりのニーズと課題に対応する体制を強化し、障がい者理解の推進や医療的ケア児の支援体制の整備など、就学前から社会参加まで一体的な支援の展開を通して、共生社会の実現を目指します。

自分の力に自信をもち心豊かな子どもを育む学校教育の推進

◇ 学力向上対策		10,505 千円
◇ 「食と農のわくわくSDGs学習」の推進	【新規】	3,000 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進	<しごと・ひと>	20,708 千円
◇ GIGAスクール運営支援センターの運営	<ひと> 【新規】	40,000 千円
	【12月補正】	30,000 千円
◇ 情報通信技術支援員の配置		95,000 千円
◇ コミュニティ・スクールの推進	【拡充】	24,750 千円
◇ スクールソーシャルワーカーの活用		11,162 千円
◇ 特別支援教育の在り方に関する調査研究	【新規】	3,000 千円
◇ 特別支援教育支援員の配置	【拡充】	618,468 千円
◇ 教員業務支援員の配置	【拡充】	105,268 千円
◇ 部活動指導員の配置	【拡充】	13,943 千円
◇ 学校園老朽施設改修	【12月補正】	200,000 千円
◇ 学校改修	【12月補正】	2,648,400 千円
◇ 学校図書館支援センターの運営		1,991 千円

創造力と人間力を高める生涯学習の推進

◇ 新潟市奨学金貸付制度	<ひと>	89,893 千円
◇ ブックスタートの実施		3,247 千円
◇ 電子図書館サービスの拡充	<ひと> 【拡充】	5,610 千円
◇ にいがた市民大学の開設		5,000 千円

自立し開かれた学びの支援

◇ 地域と学校パートナーシップ事業	<ひと>	128,711 千円
◇ 子どもふれあいスクール事業		28,773 千円
◇ アフタースクール学習支援	<ひと>	6,017 千円

多様化する地域の課題や市民のニーズに的確に対応するため、本市の誇る「地域力・市民力」を活かし、区自治協議会や地域コミュニティ協議会、NPO、民間企業など地域づくりのさまざまな主体がさらに活躍できるよう支援し、協働によるまちづくりを進めていきます。

地域コミュニティ協議会とのさらなる協働の推進

◇ 地域コミュニティ協議会運営助成金		90,500 千円
◇ 地域コミュニティの育成支援		2,622 千円
◇ 地域活動補助金	<まち>	109,000 千円
◇ 支え合いのしくみづくり会議・推進員の活動推進		164,825 千円
◇ 地域の茶の間の推進	<まち>	36,033 千円

区自治協議会とのさらなる協働の推進

◇ 区自治協議会の運営		396 千円
-------------	--	--------

NPOや民間企業などとのさらなる協働の推進

◇ 地域活動補助金	<まち>	109,000 千円
-----------	------	------------



地域資源を活かすまち

人と環境にやさしい
にぎわうまち

誰もがそれぞれにふさわしい
働き方ができるまち

地域資源を活かすまち

別冊 28~29P

本市を長年水害から守ってきた大河津分水・関屋分水が、共に通水から100周年・50周年の節目を迎えることから、未来に向け市民の皆さまに大河津分水・関屋分水の役割をより深く理解いただくとともに、信濃川の豊かな恵みを体感する取り組みを行うなど、地域資源を活かしたまちづくりを進めます。

食と農を通じた地域づくり

◇ 「食と農のわくわくSDGs学習」の推進	〈しごと・ひと〉【新規】	3,000 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進	〈しごと・ひと〉	20,708 千円
◇ 農・福連携の推進	〈しごと〉	1,828 千円
◇ 農業と障がい福祉の連携促進		4,398 千円
◇ 食育の推進		1,985 千円
◇ 花育の推進		865 千円
◇ 農産物高付加価値化の推進		9,500 千円
◇ 農業応援隊受入の推進	〈しごと〉	1,000 千円
◇ にいがた2km食花マルシェの開催	〈しごと〉【新規】	9,000 千円
◇ 食文化創造都市の推進	〈しごと〉	7,381 千円

まちの活力に活かす「水と土」

◇ にいがたの川と水辺の魅力の創出・発信	【新規】	10,000 千円
◇ 都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造	〈まち〉	1,600 千円
◇ 万代島にぎわい空間の創造	〈まち〉	32,438 千円
◇ 潟のネットワークの推進		1,144 千円

地域の個性、歴史、文化に根ざしたまちづくり

◇ 古町地区の魅力創造	〈まち〉	10,000 千円
◇ 古町芸妓の育成支援	〈しごと〉	4,000 千円

【各区での取り組み】

◇ 北区 海辺の森共創の場づくり	【新規】	4,600 千円
◇ 東区 じゅんさい池みらいプロジェクト		3,500 千円
◇ 中央区 みなとまち新潟 伝統的産業PR		3,500 千円
◇ 江南区 北方文化博物館を活用した文化発信		1,700 千円
◇ 秋葉区 アキハスムプロジェクト Vol.3	【拡充】	2,910 千円
◇ 南区 南区と大河津分水百ものがたり	【新規】	1,250 千円
◇ 西区 西区の魅力を体感！まち歩きと収穫体験	【新規】	2,600 千円
◇ 西蒲区 「矢垂の郷」賑わいづくりプロジェクト		1,390 千円

「にいがた2km」を緑あふれ、人・モノ・情報が行き交う活力あるエリアとするため、居心地がよく歩きたくなる人中心の空間づくりや回遊性の向上に向けたシェアサイクルの導入、高機能オフィスの整備とさらなるIT企業等の誘致による戦略的な企業誘致などの取り組みを官民連携で進めます。

ゼロカーボンシティ実現を目指し、オール新潟で取り組む機運の醸成を図るとともに地域での脱炭素化に向けた先行的な取り組みを推進するなど、脱炭素・資源循環型のまちづくりを進めます。

まちなか再生・都心軸の明確化

◇ にいがた2km都市デザインの推進	〈まち〉【新規・拡充】	73,000千円
(主な内訳)		
・ にいがた2kmの魅力発信	【新規】	9,000千円
・ 新潟駅・万代地区周辺将来ビジョンの策定		10,000千円
・ 新潟駅・万代地区周辺の良好な景観形成の推進	【新規】	6,500千円
・ にいがた2km周辺における駐車場実態調査	【新規】	15,000千円
・ 東大通 人中心の空間づくりの推進	【新規】	14,000千円
・ 旧新潟駅前通ストリートデザインの推進	【拡充】	11,500千円
・ ICT技術を活用したスマートシティの推進		7,000千円
◇ にいがた2kmシェアサイクルの導入	【新規】	51,300千円
◇ 戦略的な企業誘致の推進	【拡充】	106,000千円
◇ DXプラットフォームの推進	【拡充】	52,000千円
◇ 緑のまちなか空間創造	〈まち〉【拡充】	24,000千円
◇ 新潟駅周辺地区の整備	〈まち〉	6,546,169千円
◇ 新潟駅交通ターミナル(仮称:バスタ新潟)の整備	〈まち〉	33,334千円
◇ まちなか再生建築物等整備事業の推進	〈まち〉	395,000千円
◇ 新潟都心地域優良建築物等整備事業の推進	〈まち〉【新規】	248,960千円
◇ 都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造	〈まち〉	1,600千円
◇ 万代島にぎわい空間の創造	〈まち〉	32,438千円
◇ 都市の活力創出調査検討	〈まち〉【新規】	5,000千円
◇ 古町地区の魅力創造	〈まち〉	10,000千円
◇ 古町地区の空き店舗活用への支援	〈しごと〉	25,000千円

健幸都市づくり(スマートウエルネスシティ)の推進

◇ 健康寿命の延伸に向けた取り組み(地域課題に応じた取り組み、企業が自ら「健康経営®」に取り組むための支援)	〈まち〉	17,454千円
◇ 健幸になれるまちづくりの推進	〈まち〉	2,262千円
◇ にいがた2kmシェアサイクルの導入	〈まち〉【新規】	51,300千円
◇ 自転車利用環境の整備		17,800千円
◇ 自転車活用イベントの開催(シティライド・ヒルクライム)		1,000千円
◇ 新潟シティマラソン開催費	〈しごと〉【拡充】	41,000千円
◇ 「目指そう、支えようパラリンピアン」障がい者スポーツの推進	〈まち〉	700千円
◇ 多職種による介護予防ケアプランの検討		18,552千円
◇ フレイル予防事業	〈まち〉【拡充】	6,273千円
◇ オーラルフレイル予防の推進		12,241千円
◇ シニアはつらつにいがた総おどり		4,656千円
◇ 子宮頸がん予防ワクチン接種の積極的な勧奨		622,252千円
◇ 生活習慣病健診・各種がん検診	〈まち〉	1,096,135千円
◇ 国民健康保険特定健康診査		630,122千円

※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です

持続可能な公共交通体系の構築

◇ 移動等円滑化促進方針策定（マスタープラン）	〈まち〉【新規】	10,000 千円
◇ 都市交通特性調査	〈まち〉	20,000 千円
◇ エリアバス×タクスの運行	〈まち〉【新規】	3,400 千円
◇ 未来に向けたバス・タクシー利用者支援	〈まち〉【12月補正】	198,000 千円
◇ 生活交通の確保維持・強化	〈まち〉	352,595 千円
◇ 公共交通の利用促進	〈まち〉	222,714 千円
◇ （仮称）上所駅の整備	〈まち〉	198,000 千円
	【2月補正】	15,000 千円
◇ バス交通の改善		25,325 千円

資源循環型社会への取り組み・低炭素型まちづくり

◇ ゼロカーボンシティの推進	〈まち〉【新規】	5,400 千円
◇ 地域再エネ導入促進（施策目標の設定）	〈まち〉【新規】	10,000 千円
◇ 中小企業生産性向上・グリーン設備投資補助金	〈しごと・まち〉【拡充】	100,000 千円
◇ 中小企業等再エネ100目標設定補助金	〈まち〉	300 千円
◇ 食品ロス削減の推進（3R意識啓発の強化）		2,634 千円
◇ 環境優良事業者等認定制度		413 千円
◇ 新焼却施設の整備（亀田清掃センターの建替え）		52,000 千円
◇ ごみ分別及び粗大ごみ受付チャットボットの構築	【拡充】	6,000 千円

誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち

別冊 34～35P

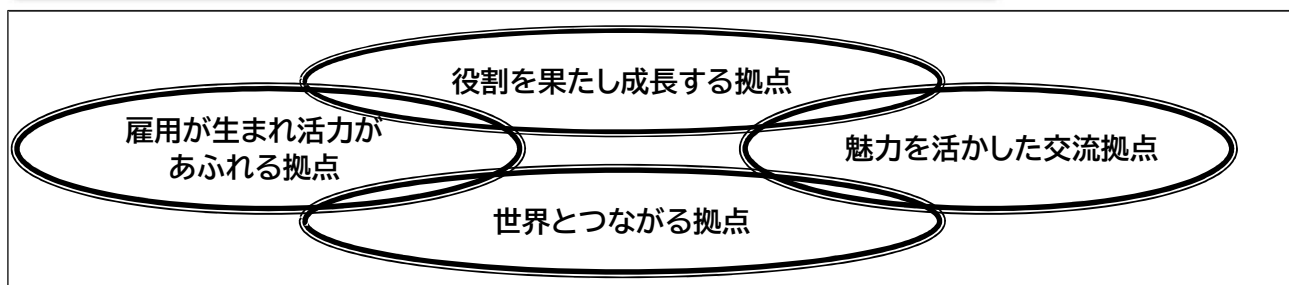
男性の家庭生活への参画を促進するため、育児休業を取得した男性労働者に奨励金を支給するとともに、市内事業者向けにイクボス研修会を開催するほか、企業の働き方改革を進めるなど、仕事と子育てを両立できる働きやすい職場環境整備を促進します。

女性や若者などがいきいきと働ける環境づくり

◇ 働き方改革の推進	〈しごと・ひと〉	6,454 千円
◇ 女性の活躍応援	〈ひと〉	834 千円
◇ 男性の家庭活躍推進	〈ひと〉	11,400 千円
◇ 市内就労の促進	〈しごと〉	2,294 千円
◇ 新規採用活動支援	〈しごと〉【12月補正】	27,000 千円
◇ 中小企業が行う社員教育の支援	〈しごと〉【12月補正】	10,000 千円
◇ 働きがいのある新潟地域の創造	〈しごと・ひと〉	300 千円
◇ 新潟地域若者サポートステーションの運営		16,600 千円
◇ 介護人材の確保	〈まち〉	3,358 千円
◇ 地域医療を支える看護人材の確保	〈しごと〉【新規】	7,000 千円
◇ 保育士修学資金貸付等負担金	〈ひと〉	3,287 千円
◇ 保育士宿舍借り上げ支援	〈ひと〉	18,720 千円
◇ 新潟市奨学金貸付制度	〈ひと〉	89,893 千円
◇ 企業参加型奨学金返済支援制度		1,000 千円
◇ 新潟暮らし創造運動の推進	〈しごと・ひと〉	11,000 千円
◇ 東京圏から移住・就業する方への支援	〈しごと〉	24,900 千円
	【12月補正】	20,000 千円
◇ 移住モデル地区定住促進住宅支援	〈しごと〉	1,006 千円
◇ 空き家活用推進	〈しごと・まち〉	26,600 千円

障がいのある人などがいきいきと働ける環境づくり

◇ 障がい者就業支援センターの運営	〈まち〉	31,201 千円
◇ 障がい者基幹相談支援センターの運営		130,767 千円
◇ 農業と障がい福祉の連携促進		4,398 千円
◇ 農・福連携の推進	〈しごと〉	1,828 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進	〈しごと・ひと〉	20,708 千円
◇ 障がい福祉施設の整備	【2月補正】	52,200 千円



新潟にふさわしい役割を果たし成長する拠点

別冊 36~40P

「儲かる農業」の実現に向け、農業DXによって生産性・収益性向上を図る取り組みや、SDGsに繋がる環境負荷軽減の取り組みなど、農業者の革新的な提案を支援するとともに、農業者が農業用施設を承継する際の修繕等を新たに支援し、園芸産地の維持拡大を図ります。

新潟駅周辺整備や新潟中央環状道路整備を着実に進めるなど、拠点性向上に向けた取り組みを推進します。

ニューフードバレーの推進

◇ 農業DX・SDGsモデルへの支援	〈しごと〉【新規】	10,000 千円
◇ 元気な農業応援事業	〈しごと〉【拡充】	660,000 千円
	【2月補正】	133,000 千円
◇ にいがたを贈ろう！農水産物産地直送支援事業	〈しごと〉【12月補正】	80,000 千円
◇ 園芸作物の販路拡大	〈しごと〉	2,200 千円
◇ 国家戦略特区制度の活用	〈しごと〉	110,490 千円
◇ ほ場整備の推進		70,413 千円
	【2月補正】	253,400 千円
◇ 農業水利施設等の保全管理・長寿命化		500,780 千円
◇ 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮		1,662,753 千円
◇ 農村集落实態調査	〈しごと〉【新規】	6,000 千円
◇ 農地の受け手拡大支援金	〈しごと〉【新規・12月補正】	90,000 千円
◇ 収入保険の加入促進	【新規】	5,000 千円
◇ 新規就農者確保・育成の促進	〈しごと〉	22,872 千円
◇ 経営継承・発展支援	〈しごと〉	5,000 千円
◇ 農業応援隊受入の推進	〈しごと〉	1,000 千円
◇ 6次産業化・農商工連携の支援	〈しごと〉	2,750 千円
◇ 農産物高付加価値化の推進		9,500 千円
◇ スタートアップ企業と市内企業との協業促進、起業家の育成	〈しごと〉	24,700 千円
◇ 食の商品開発支援（新潟IPC財団補助金の一部）		4,520 千円
◇ 新潟産品の輸出の促進		6,500 千円
◇ 食と花の世界フォーラム		30,500 千円

【「儲かる農業」の実現に向けたその他の取り組み】

◇ 北区 次世代農業の普及		1,500 千円
◇ 江南区 「農」に親しむ		2,000 千円
◇ 秋葉区 花まる鉢花推進	【新規】	3,890 千円
◇ 南区 果樹 新規担い手等の支援		1,300 千円
◇ 西区 西区のおいしい農産物魅力発信	【新規】	4,400 千円
◇ 西蒲区 「にしかん なないろ野菜」ブランド強化・販売拡大		1,800 千円

環日本海ゲートウェイ機能の強化

◇ 新潟駅周辺地区の整備	<まち>	6,546,169 千円
◇ 新潟駅交通ターミナル（仮称：ハスタ新潟）の整備	<まち>	33,334 千円
◇ 新・新潟駅観光案内センターの整備	【新規】	6,600 千円
◇ 新潟空港の利用活性化促進		80,000 千円
◇ 新潟港の利用促進		2,500 千円
◇ クルーズ船の誘致推進		3,560 千円
◇ 万代島にぎわい空間の創造	<まち>	32,438 千円
◇ 新潟中央環状道路整備事業	<まち>	2,155,000 千円
	【12月補正】	145,000 千円
◇ 新潟産品の輸出の促進		6,500 千円

日本海側への機能移転の推進

◇ 戦略的な企業誘致の推進	<しごと> 【拡充】	106,000 千円
◇ DXプラットフォームの推進	<しごと> 【拡充】	52,000 千円
◇ 企業立地の促進	<しごと> 【拡充】	14,309 千円
◇ 製造・物流の企業立地への助成	<しごと> 【拡充】	537,728 千円
◇ 新たな工業用地の公共施設整備に係る支援		100,000 千円
◇ 本社機能施設立地促進事業補助金	<しごと>	5,000 千円

防災・救援首都の機能強化

◇ 新潟駅周辺地区の整備	<まち>	6,546,169 千円
◇ 新潟空港の整備負担金		360,500 千円
◇ 新潟空港の利用活性化促進		80,000 千円
◇ 新潟港の利用促進		2,500 千円
◇ 新潟中央環状道路整備事業	<まち>	2,155,000 千円
	【12月補正】	145,000 千円
◇ 国直轄事業負担金		1,441,000 千円
◇ 国県道の整備		1,781,885 千円
◇ 道路・公園維持補修	<まち> 【12月補正】	700,000 千円
◇ 公園施設の維持管理	<まち>	412,000 千円
	【12月補正】	80,000 千円
◇ 道路・橋りょうの維持補修	<まち>	4,473,891 千円
	【12月補正】	83,000 千円

グリーン・デジタルなど成長分野におけるイノベーションの推進に向け、脱炭素化に資する設備投資への支援により、中小企業者の競争力強化を図るとともに、バーチャル技術を活用した新たなサービスやビジネスの創出を促進するための仕組み作りを行います。また、中小企業者の新事業展開や事業の再構築への取り組みを後押しするとともに、円滑な事業承継を進めるなど、経営相談体制を強化して企業の成長段階に応じたきめ細かな支援を継続して行います。

成長産業の育成

◇ DXプラットフォームの推進	〈しごと〉【拡充】	52,000 千円
◇ 地域イノベーション推進センターの運営（新潟IPC財団補助金）		12,093 千円
◇ 元気な農業応援事業	〈しごと〉【拡充】	660,000 千円
	【2月補正】	133,000 千円
◇ 国家戦略特区制度の活用	〈しごと〉	110,490 千円
◇ 園芸作物の販路拡大	〈しごと〉	2,200 千円
◇ 6次産業化・農商工連携の支援	〈しごと〉	2,750 千円
◇ 農産物高付加価値化の推進		9,500 千円
◇ 農業活性化研究センター研究費		10,257 千円
◇ スタートアップ企業と市内企業との協業促進、起業家の育成	〈しごと〉	24,700 千円
◇ 食の商品開発支援（新潟IPC財団補助金の一部）		4,520 千円

内発型産業の育成・創業支援

◇ 中小企業生産性向上・グリーン設備投資補助金	〈しごと・まち〉【拡充】	100,000 千円
◇ 新事業展開のサポート	〈しごと〉【新規・12月補正】	280,000 千円
◇ 新事業展開資金貸付金	〈しごと〉【新規・12月補正】	840,000 千円
◇ 事業承継・引継ぎの支援	〈しごと〉【新規・12月補正】	25,000 千円
◇ ITソリューション補助金	〈しごと〉【12月補正】	86,000 千円
◇ スタートアップ企業と市内企業との協業促進、起業家の育成	〈しごと〉	24,700 千円
◇ 中小企業の経営強化支援（新潟IPC財団補助金）	〈しごと〉	88,254 千円
◇ 創業機運の醸成、コミュニティ形成の促進（新潟IPC財団補助金の一部）	〈しごと〉	2,330 千円
◇ 中小企業の新事業展開への支援（新潟IPC財団補助金の一部）	〈しごと〉	4,300 千円
◇ 中小企業の開業へ向けた資金繰り支援	〈しごと〉	911,199 千円
◇ 創業時の賃料補助（店舗・オフィス）	〈しごと〉	8,628 千円
◇ チャレンジショップ出店への支援	〈しごと〉	11,950 千円
◇ 戦略的な企業誘致の推進	〈しごと〉【拡充】	106,000 千円
◇ 企業立地の促進	〈しごと〉【拡充】	14,309 千円
◇ 製造・物流の企業立地への助成	〈しごと〉【拡充】	537,728 千円
◇ 新たな工業用地の公共施設整備に係る支援		100,000 千円
◇ 本社機能施設立地促進事業補助金	〈しごと〉	5,000 千円
◇ 古町地区の空き店舗活用への支援	〈しごと〉	25,000 千円
◇ 地域のお店応援商品券の発行	【12月補正】	1,250,000 千円
◇ 地域を支える商店街への支援	【12月補正】	130,000 千円
◇ 商店街と連携した移動販売などの取り組みへの支援		10,000 千円

市内8区それぞれが持つ豊かな「食」と「農」の魅力いっぱいの食花マルシェを「にいがた2km」を核とした緑化イベントと連携して開催し、本市の強みを市内外に向け発信することで、都心エリアのさらなる賑わいの創出と魅力の向上を図ります。

新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、観光資源の魅力向上や誘客・誘致活動の推進、おもてなし態勢の整備など、観光需要の回復段階に合わせた取り組みを進めます。

食と花の魅力の向上

◇ にいがた2km食花マルシェの開催	〈しごと〉【新規】	9,000 千円
◇ 食文化創造都市の推進	〈しごと〉	7,381 千円
◇ いくとびあ食花の管理運営		111,238 千円
◇ 農業応援隊受入の推進	〈しごと〉	1,000 千円
◇ にいがたを贈ろう！農水産物産地直送支援事業	〈しごと〉【12月補正】	80,000 千円
◇ 新潟産品の輸出の促進		6,500 千円

独自の魅力を活かした交流促進

◇ 文化創造交流都市ビジョンの推進	【拡充】	1,800 千円
◇ 文化芸術による共生社会の推進	〈しごと〉	1,357 千円
◇ マンガ・アニメを活かしたまちづくり	〈しごと〉	11,650 千円
◇ 春の音楽イベント		1,000 千円
◇ アートミックスジャパン補助金		5,000 千円
◇ 市民芸術文化会館文化事業補助金		155,000 千円
◇ 新津鉄道資料館の魅力創造	〈しごと〉	3,663 千円
◇ 魅力発信・誘客の推進	〈しごと〉	2,466 千円
	【12月補正】	18,000 千円

【各区での取り組み】

◇ 北区 キタクなる魅力創造プロジェクト	【新規】	3,000 千円
◇ 東区 産業のまち東区まちづくり・ひとづくりプロジェクト	【新規】	6,500 千円
◇ 中央区 地域のお宝！再発見		3,300 千円
◇ 江南区 地域ブランド「亀田縞」の販路拡大	【拡充】	3,000 千円
◇ 秋葉区 秋葉「鉄道物語」		3,484 千円
◇ 南区 Live! at 白根大凧合戦	【新規】	2,350 千円
◇ 西区 西区スポーツマイルプロジェクト	【拡充】	1,070 千円
◇ 西蒲区 にしかん新ツーリズムによる誘客	【新規】	4,750 千円

創造交流都市

優れた拠点性を活かした広域的な交流人口の拡大

◇ 新しい観光スタイルの推進	〈しごと〉	16,000 千円
	【12月補正】	174,500 千円
◇ 世界遺産登録を見据えた連携の推進	〈しごと〉 【新規・12月補正】	15,000 千円
◇ MICEの誘致	〈しごと〉 【12月補正】	67,000 千円
◇ 魅力発信・誘客の推進	〈しごと〉	2,466 千円
	【12月補正】	18,000 千円
◇ 観光客おもてなし態勢の促進	〈しごと〉 【12月補正】	6,000 千円
◇ 外国人の誘客促進	〈しごと〉	24,000 千円
◇ クルーズ船の誘致推進	〈しごと〉	3,560 千円
◇ 新潟空港の利用活性化促進		80,000 千円
◇ 新・新潟駅観光案内センターの整備	〈しごと〉 【新規】	6,600 千円
◇ 広域連携による誘客促進	〈しごと〉	11,783 千円
◇ 観光循環バスの運行	〈しごと〉	13,724 千円
◇ 古町地区の魅力創造	〈まち〉	10,000 千円
◇ 古町芸妓の育成支援	〈しごと〉	4,000 千円
◇ アーツカウンシルによる文化芸術活動の活性化	〈しごと〉	31,030 千円
◇ 新潟シティマラソン開催費	〈しごと〉 【拡充】	41,000 千円
◇ 国際・全国大会等誘致に向けた合宿受入れ	〈しごと〉	2,500 千円

世界とつながる拠点

別冊 47P

オンラインを活用し姉妹都市・友好都市との交流を進め、次世代の相互理解の進展につなげるなど、北東アジアの文化交流拠点都市としての役割を果たしていきます。

多文化共生の推進

◇ 多文化共生のまちづくり	〈まち〉	260 千円
◇ 姉妹・友好都市、交流協定都市との交流		4,393 千円
◇ 東アジア文化都市間の交流		3,879 千円
◇ 観光客おもてなし態勢の促進	〈しごと〉 【12月補正】	6,000 千円

さまざまな分野での戦略的な国際交流の推進

◇ 外国人の誘客促進	〈しごと〉	24,000 千円
◇ クルーズ船の誘致推進	〈しごと〉	3,560 千円
◇ 新潟空港の利用活性化促進		80,000 千円
◇ 新・新潟駅観光案内センターの整備	〈しごと〉 【新規】	6,600 千円
◇ 新潟産品の輸出の促進		6,500 千円

第2期

新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略

～ 将来にわたって活力ある 住みよいまち

暮らしたいまち 新潟を目指して～

**(1)「しごと」新潟の強みを活かしたしごとをつくり、
稼ぐ力を高め地域経済を活性化させる**

別冊 50～53P

グリーン・デジタルなど成長分野におけるイノベーションの推進に向け、脱炭素化に資する設備投資への支援により、中小企業者の競争力強化を図るとともに、バーチャル技術を活用した新たなサービスやビジネスの創出を促進するための仕組み作りを行います。

高機能オフィスの整備とさらなるIT企業等の誘致による戦略的な企業誘致などの取り組みを官民連携で進め、魅力的な雇用の場の創出につなげます。

中小企業をはじめとした地域企業の経営力強化

【生産性向上に向けた支援】

◇ 中小企業生産性向上・グリーン設備投資補助金	【拡充】	100,000 千円
◇ 新事業展開のサポート	【新規・12月補正】	280,000 千円
◇ 新事業展開資金貸付金	【新規・12月補正】	840,000 千円
◇ ITソリューション補助金	【12月補正】	86,000 千円
◇ 中小企業の経営強化支援（新潟IPC財団補助金）		88,254 千円
◇ 中小企業の新事業展開への支援（新潟IPC財団補助金の一部）		4,300 千円

【従業員の採用、雇用環境の改善】

◇ 地域医療を支える看護人材の確保	【新規】	7,000 千円
◇ 働きがいのある新潟地域の創造		300 千円
◇ 新規採用活動支援	【12月補正】	27,000 千円
◇ 市内就労の促進		2,294 千円
◇ 企業参加型奨学金返済支援制度		1,000 千円
◇ 働き方改革の推進		6,454 千円
◇ 中小企業が行う社員教育の支援	【12月補正】	10,000 千円
◇ 東京圏から移住・就業する方への支援		24,900 千円
	【12月補正】	20,000 千円

新たなビジネスや成長産業の創出・育成

【創業・起業がしやすい環境整備】

◇ 創業機運の醸成、コミュニティ形成の促進(新潟IPC財団補助金の一部)		2,330 千円
◇ 中小企業の経営強化支援（新潟IPC財団補助金）		88,254 千円
◇ 中小企業の開業へ向けた資金繰り支援		911,199 千円
◇ 創業時の賃料補助（店舗・オフィス）		8,628 千円
◇ チャレンジショップ出店への支援		11,950 千円
◇ 古町地区の空き店舗活用への支援		25,000 千円

【特色・強みを活かしたイノベーションの創出】

◇ スタートアップ企業と市内企業との協業促進、起業家の育成		24,700 千円
◇ DXプラットフォームの推進	【拡充】	52,000 千円
◇ 中小企業の新事業展開への支援（新潟IPC財団補助金の一部）		4,300 千円

【戦略的な企業誘致の推進】

◇ 戦略的な企業誘致の推進	【拡充】	106,000 千円
◇ 企業立地の促進	【拡充】	14,309 千円
◇ 製造・物流の企業立地への助成	【拡充】	537,728 千円
◇ 本社機能施設立地促進事業補助金		5,000 千円

豊富な田園資源を活かした儲かる農業の実現

【売れる米づくりと園芸産地づくりの推進】

◇ 元気な農業応援事業	【拡充】	660,000 千円
	【2月補正】	133,000 千円
◇ 農業DX・SDGsモデルへの支援	【新規】	10,000 千円
◇ 新規就農者確保・育成の促進		22,872 千円
◇ 経営継承・発展支援		5,000 千円
◇ 農地の受け手拡大支援金	【新規・12月補正】	90,000 千円
◇ にいがたを贈ろう！農水産物産地直送支援事業	【12月補正】	80,000 千円
◇ 園芸作物の販路拡大		2,200 千円

【農林水産業を活かした仕事づくり】

◇ 6次産業化・農商工連携の支援		2,750 千円
◇ 国家戦略特区制度の活用		110,490 千円
◇ 食文化創造都市の推進		7,381 千円
◇ 農・福連携の推進		1,828 千円
◇ 「食と農のわくわくSDGs学習」の推進	【新規】	3,000 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進		20,708 千円
◇ 農村集落実態調査	【新規】	6,000 千円

(2)「しごと」新潟への新しいひとの流れと交流を生み出す

別冊 54～56P

デジタル化の進展により、これまでとは違った働き方や生活スタイルが定着する中、新たな人の流れを生み出すチャンスを活かし、東京圏からの移住やテレワークによる体験居住を積極的に促進するほか、中小企業が行う新規採用活動のオンライン化への対応や社員教育を支援するなど、市内への就労促進を図ります。

多様な支援による定住の促進、関係人口の創出

【市内への就労促進】

◇ 地域医療を支える看護人材の確保	【新規】	7,000 千円
◇ 市内就労の促進		2,294 千円
◇ 働きがいのある新潟地域の創造		300 千円
◇ 企業参加型奨学金返済支援制度		1,000 千円
◇ 働き方改革の推進		6,454 千円

【「新潟暮らし創造運動」の推進による移住促進】

◇ 新潟暮らし創造運動の推進		11,000 千円
◇ 東京圏から移住・就業する方への支援		24,900 千円
◇ 空き家活用推進		26,600 千円
◇ 移住モデル地区定住促進住宅支援		1,006 千円

【関係人口の創出】

◇ サポーターズ倶楽部の活動促進		1,566 千円
◇ 新潟暮らし創造運動の推進		11,000 千円
◇ 農業応援隊受入の推進		1,000 千円

交流人口の回復・拡大

【来訪者へのおもてなし態勢の強化】

◇ 新しい観光スタイルの推進		16,000 千円
	【12月補正】	174,500 千円
◇ 新・新潟駅観光案内センターの整備	【新規】	6,600 千円
◇ 観光客おもてなし態勢の促進	【12月補正】	6,000 千円
◇ 観光循環バスの運行		13,724 千円
◇ 古町芸妓の育成支援		4,000 千円
◇ アーツカウンスルによる文化芸術活動の活性化		31,030 千円

【新潟の個性・魅力と拠点性を活かした誘客の促進】

◇ 世界遺産登録を見据えた連携の推進	【新規・12月補正】	15,000 千円
◇ M I C E の誘致	【12月補正】	67,000 千円
◇ 外国人の誘客促進		24,000 千円
◇ クルーズ船の誘致推進		3,560 千円
◇ 魅力発信・誘客の推進		2,466 千円
	【12月補正】	18,000 千円
◇ 広域連携による誘客促進		11,783 千円
◇ にいがた2km食花マルシェの開催	【新規】	9,000 千円
◇ 食文化創造都市の推進		7,381 千円
◇ マンガ・アニメを活かしたまちづくり		11,650 千円
◇ 新津鉄道資料館の魅力創造		3,663 千円
◇ 新潟シティマラソン開催費	【拡充】	41,000 千円
◇ 国際・全国大会等誘致に向けた合宿受入れ		2,500 千円

(3)「ひと」結婚・出産・子育ての希望をかなえる、 新潟の将来を担う人材を育てる

別冊 57～59P

結婚を希望する方々の出会いの場の創出や、地域をあげて結婚を応援する機運の醸成を図るほか、新婚世帯の新生活に伴う費用を支援し結婚を後押しするなど、出会いから結婚まで切れ目なくサポートします。

子育て家庭等から保育サービスに関する相談に応じ、利用に向けて寄り添った支援を行う保育コンシェルジュや、課題を抱える家庭を包括的に支援する子ども家庭総合支援拠点を各区の妊娠・子育てほっとステーションに新たに設置し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めます。

結婚・出産・子育てへの切れ目ない支援

【結婚・妊娠・出産の支援】

◇ 出会い・結婚サポート		1,000 千円
◇ 結婚新生活への支援		20,000 千円
◇ 妊娠・子育てほっとステーションの体制強化	【拡充】	16,724 千円
◇ 特定不妊治療費助成	【2月補正】	106,304 千円
◇ 産後ケア利用料の助成		4,040 千円

【子どもや子育て家庭への支援】

◇ 妊産婦及び子ども医療費の助成		2,176,088 千円
◇ 多胎児支援		2,787 千円
◇ 妊婦・乳児健康診査費の助成		601,702 千円
◇ 私立保育園等建設費補助		304,762 千円
◇ 子育て支援員研修	【新規】	4,800 千円
◇ 病児・病後児保育		270,289 千円
◇ 保育士修学資金貸付等負担金		3,287 千円
◇ 保育士宿舍借り上げ支援		18,720 千円
◇ 放課後児童の健全育成（放課後児童クラブ）		2,440,348 千円
◇ 新潟市奨学金貸付制度		89,893 千円

【子育てに寄り添う地域・社会づくり】

◇ 地域子育て支援センターの運営		345,239 千円
◇ ファミリー・サポート・センターの運営		11,400 千円
◇ にいがたっすこやかサポート		790 千円

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現

【働き方改革など職場環境の整備】

◇ 働き方改革の推進		6,454 千円
◇ 働きがいのある新潟地域の創造		300 千円

【女性の職業生活における活躍の推進】

◇ 女性の活躍応援		834 千円
◇ 男性の家庭活躍推進		11,400 千円

これからの社会をたくましく生き抜く力の育成

【新潟で暮らす、働く魅力を知る機会の提供、地域への誇りと愛着の醸成】

◇ 地域と学校パートナーシップ事業		128,711 千円
◇ 「食と農のわくわくSDGs学習」の推進	【新規】	3,000 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進		20,708 千円
◇ 新潟暮らし創造運動の推進		11,000 千円

【主体的・対話的に学び創造性を育む教育の推進】

◇ GIGAスクール運営支援センターの運営	【新規】	40,000 千円
	【12月補正】	30,000 千円
◇ 情報通信技術支援員の配置		95,000 千円
◇ アフタースクール学習支援		6,017 千円

【学・社・民の融合による教育の推進】

◇ コミュニティ・スクールの推進	【拡充】	24,750 千円
◇ 地域と学校パートナーシップ事業		128,711 千円
◇ 電子図書館サービスの拡充	【拡充】	5,610 千円

(4)「まち」誰もが安心して暮らせる持続可能なまち、
魅力あるまち新潟をつくる

別冊 60~64P

「にいがた2km」を緑あふれ、人・モノ・情報が行き交う活力あるエリアとするため、居心地がよく歩きたくなる人中心の空間づくりや回遊性の向上に向けたシェアサイクルの導入といった、まちなかのさらなる賑わい創出により「にいがた2km」の魅力の向上を図ります。

持続的な地域内交通の確保に向け、非効率な運行になっている路線に新たなデマンド型交通の導入を図るほか、公共交通の利用促進を図る（仮称）上所駅の整備を進めます。

多様な人々がつながりを持ち、いきいきと暮らせる地域社会の形成

【支え合い助け合う包括的支援体制の強化】

◇ 地域の茶の間の推進		36,033 千円
◇ フレイル予防事業	【拡充】	6,273 千円
◇ 介護人材の確保		3,358 千円
◇ 認知症予防のための補聴器購入費助成	【新規】	5,200 千円
◇ 認知症地域支援コーディネーターの配置		6,000 千円
◇ 認知症サポーターの養成		7,023 千円

【生涯健康でいきいき暮らせる健康寿命の延伸】

◇ 健康寿命の延伸に向けた取り組み(地域課題に応じた取り組み、企業が自ら「健康経営®」に取り組むための支援)		17,454 千円
◇ 子宮頸がん予防ワクチン接種の積極的な勧奨		622,252 千円
◇ 生活習慣病健診・各種がん検診		1,096,135 千円
◇ 健幸になれるまちづくりの推進		2,262 千円

【地域力の育成と安心な暮らしの確保】

◇ 地域活動補助金		109,000 千円
◇ 防犯灯設置補助金		53,991 千円
◇ 通学路等の交通安全の確保		36,530 千円
	【12月補正】	14,770 千円
◇ 地域防災力の育成		25,981 千円
◇ 障がい者就業支援センターの運営		31,201 千円
◇ 「目指そう、支えようパラリンピアン」障がい者スポーツの推進		700 千円
◇ 文化芸術による共生社会の推進		1,357 千円
◇ 多文化共生のまちづくり		260 千円

持続可能な都市経営

【都市のコンパクト化と交通ネットワークの形成】

◇ 空き家活用推進		26,600 千円
◇ 移動等円滑化促進方針策定（マスタープラン）	【新規】	10,000 千円
◇ 都市交通特性調査		20,000 千円
◇ エリアバス×タクの運行	【新規】	3,400 千円
◇ 公共交通の利用促進		222,714 千円
◇ （仮称）上所駅の整備		198,000 千円
	【2月補正】	15,000 千円
◇ 生活交通の確保維持・強化		352,595 千円
◇ 新潟中央環状道路整備事業		2,155,000 千円
	【12月補正】	145,000 千円

【スマートエネルギーの推進】

◇ ゼロカーボンシティの推進	【新規】	5,400 千円
◇ 地域再エネ導入促進（施策目標の設定）	【新規】	10,000 千円
◇ 中小企業生産性向上・グリーン設備投資補助金	【拡充】	100,000 千円
◇ 中小企業等再エネ100目標設定補助金		300 千円

【持続可能な財産経営の推進】

◇ 地域別実行計画の策定	【拡充】	32,000 千円
◇ 道路・公園維持補修	【12月補正】	700,000 千円
◇ 公園施設の維持管理		412,000 千円
	【12月補正】	80,000 千円
◇ 道路・橋りょうの維持補修		4,473,891 千円
	【12月補正】	83,000 千円
◇ 下水道施設の機能確保 （ストックマネジメントによる維持管理の実施）		6,072,256 千円
	【12月補正】	7,000 千円

都市機能の充実と拠点性の向上

【「新潟都心の都市デザイン」の実現に向けた魅力的な都市づくり】

◇ にいがた2km都市デザインの推進	【新規・拡充】	73,000 千円
（主な内訳）		
・ にいがた2kmの魅力発信	【新規】	9,000 千円
・ 新潟駅・万代地区周辺将来ビジョンの策定		10,000 千円
・ 新潟駅・万代地区周辺の良好な景観形成の推進	【新規】	6,500 千円
・ にいがた2km周辺における駐車場実態調査	【新規】	15,000 千円
・ 東大通 人中心の空間づくりの推進	【新規】	14,000 千円
・ 旧新潟駅前通ストリートデザインの推進	【拡充】	11,500 千円
・ ICT技術を活用したスマートシティの推進		7,000 千円
◇ にいがた2kmシェアサイクルの導入	【新規】	51,300 千円
◇ 緑のまちなか空間創造	【拡充】	24,000 千円
◇ 都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造		1,600 千円
◇ 万代島にぎわい空間の創造		32,438 千円
◇ 古町地区の魅力創造		10,000 千円

【都市の活力を生み出す都市機能の充実】

◇ 新潟駅周辺地区の整備		6,546,169 千円
◇ 新潟駅交通ターミナル（仮称：バスタ新潟）の整備		33,334 千円
◇ まちなか再生建築物等整備事業の推進		395,000 千円
◇ 新潟都心地域優良建築物等整備事業の推進	【新規】	248,960 千円

5 区予算の概要

区の予算について

区の予算では、区役所が市民の皆様の声に迅速かつ柔軟に対応することができるよう、本庁の所管部署を通さず、直接区役所に配分する予算を充実させるとともに、区の企画による予算（「特色ある区づくり予算」）や区役所が本庁の所管部署に対して予算措置を求める制度（「区提案予算」）を設け、区における予算権限と責任を充実させています。

直接区役所に配分する予算

（単位：百万円）

項目	令和4年度	令和3年度	差引増△減
区政推進事業	640	791	△ 151
地域施設の維持管理費	6,040	6,032	8
地域のイベントなど	167	104	63
市道、公園などの管理費	3,374	3,442	△ 68
生活道路、公園などの整備費	1,748	1,767	△ 19
小計	11,969	12,136	△ 167
総予算に比し	3.1%	3.1%	
地域施設の整備費	505	732	△ 227
合計	12,474	12,868	△ 394
総予算に比し	3.2%	3.3%	

※人件費を除きます。

特色ある区づくり予算

区自治協議会の協力のもと、区の伝統文化を育てる取り組みや自然風土を活かした取り組み、区民との協働による取り組みや区独自の課題解決に向けた取り組みなどを予算化していきます。

また、予算の一部について、自治協議会の提案を事業化することで、市民力と地域力をさらに引き出す施策を実施しています。

区提案予算制度

区役所が日常業務を通じて市民の皆様からいただいた声を市政に反映することができるよう、区役所が権限を持たない予算の分野についても本庁各課に対し予算提案ができる制度です。

北区 予算の概要	「自然・活力・安らぎにあふれるまち-住みたくなるまち 北区-」の実現に向け、魅力ある農業の確立や地域商業の活性化のほか、地域防災力の向上に取り組むとともに、子育て支援や認知症予防など福祉の充実を図ります。また、自然や郷土の歴史などの特長を活かし、北区の魅力を高める、地域との協働の取り組みを推進します。
-------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要	
特色ある区づくり予算	豊かな自然と共生するまち		
	海辺の森共創の場づくり 【新規】(4,600千円)	海辺の森の保全活動をさらに発展させるため、地元住民の主体的な保全活動への支援や、コミュニティビジネス拡大への支援、交流人口拡大に向けた活動等を行います。	
	松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり (2,900千円)	飛砂被害の軽減と暮らしやすい環境づくりのため、官民協働での植栽等を行います。	
	北区水辺環境の魅力発信 (2,000千円)	区にある自然豊かな水辺の環境を保全するための仕組みを構築し、水辺が形成された歴史や、様々な動植物が生息している水辺の魅力を発信します。	
	活力ある産業のまち		
	キタクなる魅力創造プロジェクト 【新規】(3,000千円)	ウイズコロナ・ポストコロナに対応できるマイクロツーリズムを意識した観光資源の整備・充実を目指し、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。	
	次世代農業の普及 (1,500千円)	次世代の農業を支えるICT等の新技術を地域農業に普及させることにより、農作業の省力化や農産物の高品質化による付加価値向上を図り、「儲かる農業」の実現を目指します。	
	地域商業にぎわい創出プロジェクト (2,600千円)	地域商業活性化、にぎわい創出のテーマをもとに、テーマに沿ったコンテンツ開発やPR展開を行い、地域への愛着形成及び継続したにぎわいを創出します。また、ウイズコロナでの新たな取り組みを支援します。	
	学びあい、健康で、人にやさしいまち		
	大学連携「ひと・まち」づくり推進 【新規】(1,400千円)	新潟医療福祉大の学生が「ひと・まち」づくりパートナーとして地域コミュニティ協議会や学校等で活動することにより、地域・学校との連携を深め、区の活性化につなげます。	
	来て、見て、北区役所 【新規】(200千円)	区役所庁舎の交流スペース等を活用し、地域の賑わいを創出します。また、区役所整備エリア内の公共施設の機能や情報を連携させ、相乗効果による利用者増加と区民の交流促進を図ります。	
	北区エンジョイスports事業 (1,500千円)	ウイズコロナの状況下でも区民が安心して参加できるスポーツ大会や体験会などを開催するほか、身近な場所でできる運動の普及を図ります。また、自然に親しみながら歩く、北区元旦歩こう会を開催します。	
	木崎村小作争議100周年 生活の向上を求めた小作農民と地主眞嶋桂次郎展 (1,300千円)	100周年を迎える木崎村小作争議について、企画展示、講演会、バスツアーなどを実施します。また、歴史的な出来事を次世代に引き継ぐため、地元中学生への見学会を実施し、理解を深めます。	
	北区子育ての応援 【拡充】(3,000千円)	SNSによる子育て情報配信のほか、各種子育て支援講座を実施します。また、新たに地域団体への講師派遣や多世代交流カフェを実施し、地域で支え合う子育ての充実に取り組みます。	
	北区もの忘れ検診 (800千円)	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切な支援・サービスに繋げるため、区の65歳以上の希望者に対して、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。	
	大学生による家庭介護セミナー (300千円)	高齢化や核家族化が進み、高齢者同士による介護などが増加していることを受け、新潟医療福祉大学の学生を講師としたセミナーを開催することで介護に関する知識を学び、家族の介護に備えられるようにします。	
	安心安全で暮らしやすいまち		
	「高めよう互近助力」地域でつくる避難生活運営体制 【新規】(1,600千円)	住民主体の避難生活運営体制の実現を目指し、地域と協働したワークショップや防災訓練を実施します。また、地域防災活動を通して防災士のスキルアップを図ります。	
	主な事業	新崎駅自由通路整備事業 (50,000千円)	利用者の安心安全の確保を目的に、新崎駅南口および北口自由通路にバリアフリーに配慮したエレベーターの設置を行います。

東区 予算の概要	人口減少、少子・超高齢社会への対応を最重要課題と捉え、地域コミュニティ協議会、区自治協議会をはじめ地元の企業や大学などと連携を深め、協働によるまちづくりを推進し心地よく暮らしやすい地域づくりを進めるとともに、「産業のまち東区」の特色を生かした魅力の創出や活用に取り組むことで、人もまちも元気で笑顔があふれる東区を目指します。
-------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	豊かな産業とやすらぎの水辺が調和し、笑顔と元気があふれる、空港と港があるまち	
	産業のまち東区 まちづくり・ひとづくり プロジェクト 【新規】(6,500千円)	地元企業や団体等との連携により培ってきた資源・取り組みを強化・発展させるとともに、「産業のまち東区」の魅力を発信します。これらの取り組みを通じ、まちづくりを担う人材・団体の育成を行い「まちづくり」「ひとづくり」を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・産業とものづくり魅力発信プロジェクト ・賑わいまちづくりプロジェクト ・東区マイクロツーリズムの推進 ・区内企業と新潟県立大学との連携 ・公共交通利便性向上プロジェクト ・区民こいのぼりプロジェクト ・工場夜景バスツアー
	心地よく暮らしやすいまち	
	ウェブでつながる マタニティ期からの子育て応援 (4,200千円)	妊娠期から父母双方に育児知識を得てもらい、知らないことによる虐待リスクの減少と出産後の不安感・孤立感の解消を図ります。講座や相談会は集合形式に加えてリモート開催を実施、インスタグラムなどを用いた育児動画の配信を行い、子育て知識の習得やサービスの利用に消極的な方にも情報が届くようにウェブ活用を進めます。
	歯っぴーすまいる プロジェクト(1,900千円)	子どものむし歯の改善に向け、こども食堂・放課後児童クラブ・保育園・幼稚園等と連携した歯と食育の健康づくりを行います。また、年間を通じた歯磨きの習慣化に取り組みます。
	地域と取り組む！ 高齢者見守り訪問・介護予防 (2,500千円)	第三者の目が届いていないと思われる75歳以上の高齢者を対象に、民生委員の協力を得ながら見守り訪問を実施し、状況に応じて必要なサービスへの誘導を図ります。また、地域での健康づくり活動への支援を行います。
	みんなで見守ろう認知症！ おれんじネット(800千円)	認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのため、認知症研修会、SOS捜索模擬訓練等を実施し、認知症に対する理解を深め、地域で見守るネットワークづくりを推進します。
	地域の防災力向上 (3,200千円)	「防災出前講座」の開催により、自然災害への備えや、避難の際の感染症対策を学んでもらうことで、地域防災力の向上を図ります。また、地域と小学生による「地域安全マップづくり」を支援し、子どもの防犯力向上を図るほか、防災・防犯・交通安全の各分野においてパネル展示による啓発を行います。
	避難所運営ワークショップ (1,400千円)	地域防災力向上のため、実際の避難所運営を想定したシミュレーション(模擬訓練)を行い、具体的な運営のイメージを持ってもらうことで、今後の各地域での訓練に取り入れてもらうなど、災害時における円滑な避難所運営の確立を目指します。
	美しい東区環境づくり (1,100千円)	区内一斉清掃や地域のボランティア清掃を通じて、まちの美化や環境保全意識の向上を図る取り組みを進め、「クリーン東区」のイメージ定着を図ります。
魅力あふれるまち		
じゅんさい池みらいプロジェクト (3,500千円)	住宅地内にあって貴重な緑地環境を有し、地形的にも稀な砂丘湖であるじゅんさい池を未来につなぐため、価値や魅力を周知し、自然環境を活かした憩いの空間づくりに努めます。また、地域住民や有識者の意見を踏まえ策定した「じゅんさい池みらいプラン」に基づく取り組みを実施します。	
東区歴史文化プロジェクト (2,900千円)	東区市民劇団による演劇公演や、区内を中心に活動している個人・団体による作品展示、区内中学校文化部の活動発表など文化を発信するとともに、区の歴史の普及啓発活動に取り組めます。	

中央区 予算の概要	「歴史と文化の薫りただよ、うるおいとにぎわいのまち」を目指し、中央区の魅力を活かした、まちなかの活性化を推進する取り組みや、子育て・高齢者・防災などに関する取り組みを地域と連携・協働しながら行います。
--------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	魅力的で活力あふれる拠点のまち	
	まちなか発にぎわいプロジェクト (1,200千円)	区役所の「門前」であるNEXT21アトリウムをはじめ、周辺の商店街など関係団体と連携し、地域の情報発信やPRにつなげる催事を開催して、まちなか活性化につなげます。
	安心してすこやかに暮らせるまち	
	しもまち地域の活性化 (2,000千円)	「はじめてしもまちプロジェクト」としてこれまで発掘してきた「しもまち地域」の知られざる魅力を、若い世代がより魅力を感じられるよう編集・発信することで、人の交流・流入の定着を図ります。
	レッツトライ！ 糖尿病予防の推進 (1,700千円)	区の健康課題である糖尿病を改善するため、地域団体向けに正しい知識や予防方法等の講座を開催します。関係機関と連携し、若い年代等への働きかけによる特定健診受診率向上、糖尿病予防普及啓発を行います。
	みんなでつながる にっこにこ子育ての応援 (5,700千円)	妊娠期から子育て期まで、保健師・助産師等の専門職による切れ目のない支援を関係機関と連携、協働して行います。妊婦支援強化のため、「妊カフェ」は平日と土曜日の開催とし、参加の機会を増やします。
	赤ちゃん誕生お祝い会の支援 (500千円)	赤ちゃん誕生を機に、子育て中のママ・パパ同士だけでなく、地域住民との交流を深め、地域全体での子育て支援や多世代交流を図るため、「赤ちゃん誕生お祝い会」の開催を支援します。
	安全な地域づくりへの支援 (3,600千円)	防災・防犯・交通安全対策を一体的かつ総合的に取り組むことで、安心安全な地域づくりを進めます。
	水と緑が調和したやすらぎのあるまち	
	鳥屋野潟の環境啓発 「とやの物語」 (3,900千円)	鳥屋野潟の認知度と環境意識を高め、広く市民等の取り組みを促し、都市と自然豊かな水辺が共生するまちづくりを推進するため、鳥屋野潟一斉清掃、出前講座、映像教材作製等の環境啓発事業を行います。
	区民協働森づくりの推進 (5,600千円)	新潟島の海岸林の必要性・重要性を広く周知し、防風対策を図るため、海浜植物園周辺において、松くい虫に抵抗性のあるクロマツの植樹から管理、利活用までを行います。
	未来につなぐ歴史・文化のまち	
	地域のお宝！再発見 (3,300千円)	区の魅力を再発見してもらうため、新潟シティガイドによる解説付きまち歩き(えんでこ)や、Instagramを活用したフォトコンテスト、区の魅力を伝える動画の作成・発信などを行います。
	みなとまち新潟 伝統的産業PR (3,500千円)	区の伝統的産品である「新潟漆器」や「発酵食」、新潟湊の繁栄を象徴する「古町芸妓」の魅力を再発見してもらい、次世代への普及を促進するとともに、これらの産業の振興を図ります。
	主な事業	松くい虫の防除 (22,580千円)
山潟地域コミュニティ施設の整備 (51,200千円)		本市設置のコミュニティ施設がない山潟中学校区内に、新しく同施設の整備を行うため、基本・実施設計を行います。

江南区 予算の概要	都市的なたまたまいと緑豊かな田園・自然がバランスよく共存している地域特性や、地域が持つ宝、地域資源を活かすことでまちの魅力・活力を向上させるとともに、区民の安心安全で健康な生活をすることで「緑と調和した、賑わいと安らぎのあるまち」を目指します。
----------------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち	
	みんなで語り、考える 使いやすい公共交通 (700千円)	区バス・住民バスなど、それぞれの運行主体がさらなる連携を図ることで、区民がより使いやすい公共交通の実現につなげます。
	こあがの川フィッシング大会 (200千円)	小阿賀野川などの水辺空間を活用するため、地元との協働によるフィッシング大会を開催し、区の新たな魅力の創出と交流人口の増加につなげます。
	いい汗 いい食 江南健幸ライド (1,500千円)	小阿賀野川など水と緑のネットワークを形成する資源を活用し、整備したサイクリングロードの利用促進に取り組みため、区の名所を自転車で周遊し、協賛企業が提供する地元の食などが楽しめるサイクリングイベントを開催することで、健康づくりの推進や交流人口の拡大を図ります。
	人と人のつながりを大切に作る安心安全なまち	
	江南区安心・安全な地域づくりの推進 (2,600千円)	「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識の醸成や防災・防犯・交通安全の分野における地域力の強化を図ることで、安心安全な地域づくりを推進します。
	地域で見守り応援事業 ～見守る目、見守る心～ (660千円)	地域の中で、認知症高齢者を支援したい人、子育てを応援したい人を掘り起こし、地域全体で認知症高齢者や子育てを見守ることで、高齢者や子育て世代を支え、安心して暮らせる地域を実現します。
	江南区ふれあい・ささえあい プランの推進 【拡充】(4,290千円)	福祉施設や特別支援学校等が集まる地域特性を活かし、各種団体と協働して区内の地域福祉を推進します。また、令和4年度はふれあい・ささえあい交流事業の取り組みの一つとして「ともにアート展」の巡回展示を行い、障がい者への理解と共生社会の実現に向けた機運醸成を図るなど、江南区地域福祉計画の基本理念「みんなで、ささえあい安心して暮らせるまち”江南区”」の実現を目指します。
	創造的な産業を育む活力のあるまち	
	「農」に親しむ (2,000千円)	市街地周辺に農地が近接し、豊かな農産物を身近に感じることができる区の特性を活かし、区民がより「農」に親しむことで、地元生産者や農産物への理解を深めるとともに、更なる地産地消の推進を図ります。
	地域ブランド「亀田縞」の販路 拡大 【拡充】(3,000千円)	これまでブランド力の強化に取り組んできた「亀田縞」を、改めて日常的に目にする機会を創り出し、地域での内需拡大と多様な用途に向けた検討を進めることで、地元での更なる浸透を図ります。令和4年度は、新たに亀田縞の情報にあわせて区の魅力を市内外に発信するミニ情報紙(年4回程度)を発行します。
	「江南区をPR」魅力発信 プロジェクト (1,200千円)	新型コロナウイルスの影響により地方への回帰傾向が高まる中で、区民だけでなく、首都圏などの学生や子育て世代に江南区の住みやすさや魅力を発信することで、区への移住促進を図ります。
	江南区ぐるっと巡って発見・体験ツアー (1,400千円)	固有の文化や伝統を有する区において、観光資源を発掘、深掘りし、その魅力を発信・提案することで、関係人口の拡大を図ります。
	地域商業活性化支援 (2,500千円)	商業関係者らによる江南区魅力彩発見実行委員会に参画し、区内全体の商業の活性化につながる取り組みを行います。
	未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち	
	北方文化博物館を活用した文化 発信 (1,700千円)	国登録有形文化財である県下最大級の豪農の館「北方文化博物館」を舞台に、地域が誇る伝統・文化に触れる機会を提供することで、区に対する愛着の向上を図ります。
	文化芸術の創造・発信 (2,250千円)	区の文化芸術の発信拠点である江南区文化会館において、質の高い文化芸術作品を区民に提供し、文化の創造と振興を図ります。

秋葉区 予算の概要	「里山・歴史・食・花・川・鉄道」といった区の魅力にさらに磨きをかけ、交流人口の拡大や、移住・定住のための仕組み作りを行います。また障がい者や高齢者の支援、子育てサポートの充実により「里山の花と緑に囲まれた、笑顔咲きそう、にぎわいのあるまち」を目指します。
--------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
	うるおいとやすらぎのあるまち	
	優歩道歩いてみ隊 【拡充】(2,500千円)	自然散策や健康づくりに利用され、多くの区民から親しまれている新津川や能代川、秋葉公園などの遊歩道の環境保全に区民協働で取り組むほか、健康管理アプリとの連携など利用促進の取り組みを新たに実施します。
	楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち	
	アキハで認知症サポートネット (650千円)	区民への認知症に関する知識の普及・啓発を行うとともに、区内の関係機関との連携をすすめ、認知症高齢者等やその家族にやさしい区を目指します。
	「つながる」「広げる」 障がい者支援(503千円)	障がい者理解を広げてつながることを目的として支援システムづくりを行います。「つながる支援ファイル」の活用を進め、障がい者に関する講座を開催します。
	げんきに育つ親も子ども ～妊娠期から支え、見守る～ (4,640千円)	妊娠期からの母子を支援する体制をつくり、親も親として育つことを支え、子育ての不安感や負担感を軽減し、地域で安心して子育てできるようサポートします。
	アキハ生涯げんき！ ～地域ぐるみでフレイル予防～ 【拡充】(406千円)	身近な地域でフレイル予防やロコモ予防の実践方法の普及啓発を行い、住民が支えあいながら健康づくり活動を継続できるよう支援します。あわせて、子どものロコモ予防対策も展開します。(対象者の拡大)
	持続可能なげんきな体！ ～12歳からのSDGs～ 【新規】(960千円)	子どものうちから自分の健康に関心を持ち、健康的な生活習慣を身につけるため、小学校6年生を対象に小児生活習慣病健診・相談会、小学校6年生とその保護者対象に生活習慣に関する講演会を実施します。
特色ある区づくり予算	歴史と個性を活かすまち	
	文化遺産情報発信 (1,400千円)	区の歴史や文化遺産に対する市民の理解を深めるため、区内の文化遺産の情報を区内外へ発信します。また、区のさらなる活性化にもつながるよう、それらの魅力を活用します。
	アキハの宝子ども探検ツアー (195千円)	緑豊かな里山や歴史ある文化遺産など区独自の宝(個性)を地域や団体と連携し、子どもたちの発見、体験の場として活用することにより、子どもたちのふるさとへの愛着と誇りを醸成します。
	アキハスムプロジェクト Vol.3 【拡充】(2,910千円)	地域主体によるまちづくり推進のため、里山をはじめとした区の特徴・魅力のブランド化及び発信によるシビックプライドの醸成、市民活動に取り組む新たな人財の発掘・育成・活用と移住・定住の仕組みづくりに取り組みます。また、学校と地域が円滑に連携を深められるよう講演会やワークショップを開催し、コミュニティ・スクールの基盤整備を図ります。
	秋葉「鉄道物語」 (3,484千円)	鉄道に関する地域資源を商店街、地域住民、子どもたちとともに活用し、「鉄道の街」への愛着と誇りを育み、まちなか活性化と交流人口の増加を図ります。また、あ！キハ観光案内所の運営を通じて観光客の再訪の縁を紡ぎます。
	わくわく石油楽習 【新規】(924千円)	区内の石油湧出を機会に「石油の里」のイメージアップにつながるよう、「石油の世界館」、国指定史跡「新津油田金津鉱跡」などの施設見学を含めた講座を開催し、小学生を中心に「石油の里」に対する理解が深まるよう取り組みます。
	花のまち・食のまち・育てるまち	
	花まる鉢花推進 【新規】(3,890千円)	区から遠方市場に出荷される鉢花の輸送支援が、全国出荷される鉢花価格全体の底上げに効果があるか検証を行います。また、ポストコロナ消費拡大対策として、鉢花PRや鉢花商談会を関係団体と共催で行います。
	アキハうん米推進 【新規】(646千円)	水田単作地帯である区の特徴を生かした主食用米の需要喚起に必要な取り組みを行います。
	生み出し活かすまち	
	アキハもち麦推進 (1,323千円)	機能性に注目が集まる健康食「もち麦」を地域ブランドに発展させることを目指し、農業振興及び販売・消費拡大等に必要な支援を行います。
主な事業	朝日川・小口地内原油流出対策 【拡充】(68,000千円)	平成29年以降、秋葉区朝日および小口地内で発生している原油の異常湧出に際し、湧出した原油の回収、処分を行う等河川への流出対策を実施します。
	秋葉丘陵環境整備 (2,800千円)	秋葉丘陵の公園や遊歩道において間伐等を実施することで森林が持つ多面的機能の維持を図るとともに、市民が安心して利用できる憩いの場を提供します。

南区 予算の概要	「大地の恵みと伝統・文化にはぐくまれた郷土愛にあふれる、いきいきと暮らせるまち」を目指し、南区の魅力の向上と発信に取り組みます。また、区民や地域団体との協働や学校との連携により、賑わいの創出を図るとともに、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めます。
-------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち	
	南区と大河津分水百ものがり 【新規】(1,250千円)	区民の社会経済活動に多大な恩恵をもたらした大河津分水の通水から100周年の節目を迎えるにあたり、治水に関する講演・講座を開催し、各種イベントを通じ区民が分水の歴史を知ること、これからの防災と地域づくりを考える機会を提供します。
	南区未来創生事業 (1,300千円)	にいがた南区創生会議提言の「南区未来ビジョン」を具現化するため、創生会議が行う、近隣区や近隣大学との連携を通じた活用手法の検討及び活動を支援します。
	地域と取り組む防災 (1,200千円)	区民向け防災セミナーや中学校防災教室の開催により、幅広い世代に対する防災知識の普及と啓発を行うとともに、地域の自主防災訓練を支援し、災害時に自助・共助・公助が高いレベルで展開される「災害に強い地域づくり」を進めます。
	健康づくりの推進 【拡充】(2,500千円)	特定健診受診率向上と継続受診の定着を図るほか、食育・運動講座に加えて新たに糖尿病予防相談会を実施し、区民の健康づくりを推進します。また、在宅医療をテーマとした講演会を実施し、在宅医療推進の環境づくりを進めます。
	みんなで子育てネットワーク 【拡充】(1,700千円)	安心して子育てができるよう、地域住民からなる子育て支援リーダーとともに、子育て広場や家族交流会を開催します。また、子育て支援プログラムについて、対象者を第2子以上の母親に拡大します。
	白根高校とのまちづくり連携 【拡充】(1,000千円)	区内唯一の高等学校である県立白根高校との連携を深め、高校生によるボランティア活動などを通じ、地域とのネットワークづくりを推進します。また、高校生が地域課題に挑み、解決に繋がるアイデアを考え、地域で実践する取組みを拡充し、次世代を担う人材を育成します。
	未来創造教室 【拡充】(3,300千円)	区内各小中学校の実情に合った地域学習を推進し、将来の自分と地域とのかかわりを見つめ直す学びの場を提供することで、郷土を愛する心とこれからの社会を生き抜く力を育成します。また、SDGsを身近に感じてもらうため、環境活動への取組みを拡大します。
	農工商の連携が、新たな活力を生み出すまち	
	企業×農業 農作業で交流づくり 【新規】(500千円)	企業のCSR活動と区内の農家での農業体験を結びつけ、交流・関係人口の拡大、区の果樹等の認知度向上を図ります。
果樹 新規担い手等の支援 (1,300千円)	農家数・樹園地面積ともに減少が続いている区の果樹農家の現状に対応するため、新たに果樹担い手を目指す方へ支援を行います。また、果樹農業の魅力向上を図るため、区の果樹をPRします。	
大風が舞い、獅子が跳ね、ルレクチエが実るまち		
歩いて発見！みなみく1.8km 【新規】(1,600千円)	まち歩きを通じて区の魅力を再発見し、交流人口の拡大につなげるため、まち歩きに関する各種コンテンツの磨き上げを進めます。	
Live! at 白根大風合戦 【新規】(2,350千円)	ポストコロナ時代を見据え、白根大風合戦をライブ配信等により広くPRするとともに、地元高校との連携を通じてインバウンド獲得を目指します。	
旧月潟駅かぼCha事業 【新規】(1,000千円)	老朽化の進む旧月潟駅のかぼちゃ電車等の保存・活用方法を検討し、地域の宝として活用とまちの活性化につなげます。	
未来につなぐ文化プロジェクト (3,000千円)	地元コミ協と連携したイベント等を実施し、国重要文化財の建造物で唯一市所有である旧笹川家住宅の魅力をもPRします。また、大風組を擬人化したキャラクターである「風っこ13人衆」のイラストを活用し、区のイメージアップを図ります。	
主な事業	地域おこし協力隊を活用した地域の活性化 (4,420千円)	総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用して、都市圏から南区に移住可能な方を「みなみーて地域応援隊」として委嘱し、柔軟な地域活性化策を推進します。

西区 予算の概要	豊かな自然環境、高度な学術機関が多くある西区の特性を活かし、地域との協働を軸に、大学とも連携し、健康寿命の延伸をはじめ、高齢者・子育て支援、防災、雪対策や西区特産農産物のPRなどに取り組み、すべての区民が安心して心豊かに暮らせるまちづくりを進めます。
---------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要	
特色ある区づくり予算	人と人がつながり、安心安全に暮らせるまち		
	西区健康ステップアップ【新規】(650千円)	生活習慣病予防や介護予防をはじめ健診への受診勧奨など、健康寿命延伸のため、地域のあらゆる団体からの依頼を受けて実施する出張型の健康教育や、高齢者の自主的な体操教室への支援などを通して、区民がいつまでも元気でより健康的な生活を送れるよう支援します。	
	地域共生の西区づくり【新規】(2,200千円)	支え合いのしくみづくりや地域の茶の間に関する研修会及びオンラインを活用したつながりづくりのモデル事業を行うほか、地域における見守りのしくみづくりを進めます。また、高齢者の権利擁護にあたる体制の強化を図るとともに、障がい者の自立や就労に向けた支援を行い、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域共生のまちづくりを進めます。	
	もの忘れあんしん西区推進【新規】(2,400千円)	超高齢社会に対応して認知症の予防を推進するため、認知機能の検査や医療関係者などの専門スタッフによるセミナーを開催します。また、住み慣れた地域で安心して生活できる環境を作るために、認知症サポーターの養成や認知症支援者のネットワーク作りを行います。	
	つながり支えあう子育て応援【新規】(4,000千円)	少子化に対応して子育てを支援する各種講座を実施するほか、子育て情報をSNS(LINE)により配信し、育児の不安や孤独感の軽減、仲間づくりを支援するとともに、虐待の未然予防を図ります。加えて、子育て支援関係者の交流を通じ、ネットワークの充実を図ります。	
	安心安全なまちづくり支援【新規】(4,900千円)	地域防災力強化のため、避難マップ作成や要支援者支援などの地域の自主的な取り組みを支援します。また、中学1年生を対象とした自転車安全運転講習会や高齢者を対象とした安全運転指導により交通安全を進めるほか、防犯の啓発にも取り組みます。	
	都市と農村が融合するまち		
	西区のおいしい農産物魅力発信【新規】(4,400千円)	農工商連携を推進し、国のGI登録産品「くろさき茶豆」及び食と花の銘産品の新潟砂丘さつまいも「いもジェンヌ」の知名度向上や高付加価値化に取り組みます。また、区の特産農産物の魅力をマスメディアやSNSなどを活用して県内外に発信し、販路と消費の拡大を推進します。	
	西区の魅力を感じ！まち歩きと収穫体験【新規】(2,600千円)	区内の小学校と連携し、児童が地場農産物や農業を学び体験する機会を提供するほか、農家との交流の場として親子収穫体験を開催し、食と農への理解を深めます。また、区内にある自然景観や地域の歴史・文化などの観光資源を活用し、身近な地域でのまち歩きにより、地域の魅力の再発見と交流人口の拡大を図ります。	
	だれもが学び合える学術と文化のまち		
	西区スポーツマイルプロジェクト【拡充】(1,070千円)	区民のスポーツ・運動の習慣化に向けたきっかけづくりを提供するとともに、多くの人からスポーツ・運動の楽しさや喜びを感じてもらい、夢や希望を育む支援に繋げるほか、区民の交流機会を創出し、笑顔に満ち溢れた西区を目指します。また、ウイズコロナでの運動不足の解消を図るため、新たに成人向けのランニングセミナーを開催し、より実践的な運動習慣の定着を支援します。	
	豊かな自然と快適な住環境を大切にするまち		
	西区サステナブル農業支援【新規】(650千円)	区で課題となっている耕作放棄地が発生しないよう、耕作放棄地未然防止対策に取り組みます。また、農業の多様な担い手の確保に向け、女性農業者を対象としたワークショップを通して、女性が働きやすい環境に向けた課題を整理し、スキルアップやネットワーク化に向けた支援を行います。	
	きれいなまちづくりサポート(1,350千円)	ごみのない、きれいなまちづくりを推進するため、地域と連携して区の環境美化活動に取り組みます。また、子どもたちの環境保全への関心と意識を育みます。	
	やってみよう！地域で考える雪対策モデル【新規】(1,780千円)	区と区民が除雪への理解を高めながら、協働で地域の効率的な除排雪を図るため、それぞれの役割分担を踏まえ、モデル地区内の除雪の課題やその対応のほか、大雪時の行動を考えるワークショップを通じ、地域の除雪計画の策定を支援します。また、計画を踏まえた、地域の除雪に必要な資機材を支援します。	
	地域と区役所が共に歩むまち		
	西区のくらし・魅力発信(500千円)	若者の就職を契機とした県外転出を抑制するために、「西区の住みやすさ」を大学生に発信します。また、西区かがやき大使が区の魅力を発信することで、区民の一体感を醸成します。	
	出動！西区地域盛り上げ隊(中学生みらいデザイン編)(1,200千円)	次代を担う中学生が、自分のまちをより良く知り、関心が高めることを目的に、地域課題とその解決方法を地域コミュニティ協議会と共に考えるワークショップを開催します。また、そこで出たアイデアを地域内で実践し、課題解決につなげます。	
	その他主な事業	なぎさのふれあい広場緑化【新規】(17,000千円)	なぎさのふれあい広場は、海岸からの飛砂の防止とともに、水辺に近い憩いの場として多くの利用者が訪れています。現在、盛土や緑地が損壊してきていることから、盛土の整正と植栽工事により早期の緑化を進め、飛砂防止を図ります。
		土砂災害情報配信【新規】(100千円)	土砂災害時の避難対象世帯へ、迅速で確実に避難情報を伝えるため、一斉電話配信サービスを活用した情報伝達体制の確立に取り組みます。

西蒲区 予算の概要	西蒲区の魅力である「食・農業」と「観光」を活用し区内外に発信するとともに、健康寿命の延伸や子育て支援、地域防災力の向上に努め、交流人口の拡大と地域の活性化を図り、人と人があたたかくつながるまちづくりを進めます。
----------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要	
特色ある区づくり予算	魅力あふれる農水産物を供給するまち		
	「にしかん なないる野菜」ブランド強化・販売拡大 (1,800千円)	ブランド化及び産地確立を進めてきた「にしかん なないる野菜」について、配送費補助により西蒲区はもとより、他区や周辺市町村などの飲食店等に向け販路拡大するための足掛かりとなる事業を実施することで、販売促進面を強化し産地としての地盤を強固なものとしていきます。	
	にしかん未来につながる持続可能な農業推進 (775千円)	地域の農業生産工程管理(GAP)認証取得者の農業活動改善に向けた様々な経験や幅広い知見などを情報共有し、GAPの取り組み内容や安心・安全な農産物情報などの消費者への発信、GAP認証取得農場への視察研修会開催、GAP認証更新費用補助などを実施し、未来につながる持続可能な農業の生産体制づくりの強化に取り組みます。	
	産地を守る農業生産被害防止対策 (900千円)	近年発生している野生獣による農産物被害などに対応するため、専門業者や生産者、農業団体で実施した集落環境診断や集落勉強会の経験をもとに、更なる具体的な対策を実施することで、農作物の被害防止や農業従事者の安全確保に取り組みます。	
	観光とレクリエーションのまち		
	にしかん新ツーリズムによる誘客【新規】(4,750千円)	新型コロナウイルスによる影響の長期化に伴い、著しく落ち込んだ観光需要の回復に向け、ウイズコロナに対応した観光誘客を図ることにより、「観光地西蒲区」の再興を目指します。	
	新たな観光コンテンツの発信【新規】(4,300千円)	ウイズコロナに対応した魅力的な観光コンテンツを洗い出し、磨き上げることで地域の魅力を高め、新たな魅力を発信することで誘客活動につなげていきます。	
	「矢垂の郷」賑わいづくりプロジェクト (1,390千円)	福井地区において環境整備をしている「矢垂の郷」を観光スポットとして定着させるために、継続的な環境整備、運営に係る地域組織の育成・強化を行い、観光客の利便性と角田山麓来訪者へのサービスを向上させ、交流人口の拡大を目指します。	
	にしかん健康プロジェクト【新規】(2,200千円)	健康寿命の延伸に向け、子どもからお年寄りまで健康意識を向上させるため「栄養」「体操」「お口の健康」の大切さを地域に普及する活動やウォーキングの習慣化に取り組みます。	
	ジュニアスポーツ教室開催支援【新規】(310千円)	スポーツを通じた健康づくり、スポーツ活動の活性化を図るため、ジュニア育成を目的としてスポーツに親しむ機会の提供と支援を行います。	
	歴史と文化を守り伝え続けるまち		
	西蒲区の文化再発見【新規】(165千円)	区の歴史文化について、区内外の方に興味・関心を持ってもらい、次世代への継承に向けた取り組みを行います。	
	人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち		
	にしかん地域防災共育 (2,870千円)	災害からの被害の最小化を目指す「減災」の考え方を基本とし、「地域と共に育む自助・共助」をテーマに、市内で最も高齢化が進んでいる区の課題を見据えた地域防災教育の推進と、継続的かつ効果的な地域の防災活動への支援を行います。	
	にしかん未来デザインプロジェクト (2,400千円)	区の課題解決を加速させるとともに、未来に向けたまちづくりを進めるため策定した「にしかん未来デザイン」のアクションプランを効果的に実施し、地域と一体となってまちの持続的発展に取り組みます。	
	未来につなごう にしかんこども環境啓発【新規】(140千円)	区の豊かな自然環境を未来に残すため、子どもたちを対象に、環境への関心・意識を育む取り組みを行います。	
	ふれあい、支えあう子育て支援 (1,500千円)	子育てへの不安や孤立感を軽減し、安心して子どもを産み育て、子育てを楽しむことができる環境づくりを進めるほか、ミュージックセラピーや思春期教室により、子どもの健やかな育ちを支援します。	
	地域いきいきながいきサポート (2,500千円)	誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域の茶の間、医療機関、地域包括支援センター等と連携し、認知症予防事業などを展開し、地域包括ケアシステムを構築します。	
	主な事業	新潟空港からの二次交通整備 (818千円)	新潟空港などから岩室温泉および新潟ワインコーストを目的地とする乗合タクシーを運行し、空港などを利用する観光客の誘客を図ります。
		にしかん観光周遊バス運行 (3,000千円)	区内の観光施設への周遊性の向上を促進するため、角田山麓・岩室温泉などの魅力あふれる観光資源を巡る周遊バスを運行します。

令和4年度 区自治協議会 提案事業（概要）

複雑・多様化する地域課題に対応し、市民力・地域力を活かしたまちづくりを進めるため、区自治協議会の提案をその主体的な取り組みのもとに事業化します。

※ 現時点でのものであり、今後変更となる場合があります。

区	事業名	事業概要
北区	めざせ防災力向上！ (900千円)	災害に備え、防災を体験しながら学べるイベントを、ポストコロナを意識して企画し実施することにより、地域団体と協力しながら、幅広い世代に働きかけて、住民一人ひとり、また地域全体の防災力の向上を目指します。
	子が育ち、大人が育つまちづくり (600千円)	定年退職後、地域活動に踏み出す一歩を後押しするため、基礎知識の習得やボランティア体験、活動している方との意見交換などを行う講座を実施します。また、地域活動に参加しやすくなるよう情報を整理し提供します。
	北区 魅力発信継承 (800千円)	豊かな自然や文化の魅力を理解し、継承していく人材を育成するため、自然・文化を学ぶ講座を実施します。また、学びたい人と専門家のマッチングを支援するため、各分野ごとの人材ガイドを作成します。
東区	地域課題の解決に向けた事業実施 (3,000千円)	令和3年度の調査・研究を踏まえ、下記の地域課題解決に向けた事業を実施します。 第1部会：自治会・町内会の担い手不足解消 第2部会：“地域で子どもを育てる”意識と地域の子どもの居場所支援 第3部会：公共空間・施設の利活用
中央区	身近な課題から広げる 協働のまちづくり 調査・研究 (2,000千円)	区自治協議会が地域の課題解決や活性化につながる取り組みを提案し、深掘り調査や効果検証するためのモデル事業などを実施します。自治協委員で構成する専門部会において、各分野における身近な課題を洗い出し、取り組むテーマを決め、課題解決を図っていきます。
江南区	江南区魅力発掘・発信プロジェクト (1,000千円)	区内への来訪者増加、関係・交流人口の拡大に向けて、地域の魅力を掘り起こし、発信するなど、まちの活性化につながる取り組みを実施します。
	多世代交流“みらい”プロジェクト (1,000千円)	子どもから高齢者まで、多世代が交流する事業を検討・実践することで、コミュニティの維持・向上と、暮らしやすい“みらい”の地域づくりにつなげます。
	誰でも安心して安全に暮らせる まちづくりプロジェクト (1,000千円)	江南区に住む子どもから高齢者まで、すべての人々が安心して暮らせるように、防犯、防災、交通安全、福祉などを重点に地域での啓発活動を通じ、安心安全・防災意識の向上を図ります。
	地域課題解決サポートプロジェクト (2,000千円)	人口減少対策に向けた各地域でのワークショップの結果を踏まえ、地域の課題解決やコミュニティの維持・向上につながる地域主体の取り組みを支援します。
秋葉区	きらめきサポートプロジェクト (1,230千円)	「きらめき」秋葉区に向けて、区自治協議会が地域の課題解決につながる事業を広く募集し協働することで、地域の人財を発掘し、取り組みが進化するようサポートを行います。
	生活交通の検討と防災講座 (800千円)	地域の移動ニーズを把握し移動手段を検討するとともに区内の公共交通情報を発信し、利用促進を図ります。また、防災手帳をリニューアルし講座を開催し防災意識の高揚を図ります。
	Akihaおとな大学 (911千円)	秋葉区の様々な魅力を区民に再認識し学んでもらうことで、秋葉区への愛着形成と主体的に活動する人財の育成を行うとともに情報発信を行います。
	コミュニティFMを活用した自治協議会PR事業 (828千円)	区自治協議会の認知度向上及び区の魅力発信のため、秋葉区ならではのコミュニティFMを活用し、委員自らも番組やCMの制作に関わり広報活動を行います。
	ひな・お宝巡り (800千円)	秋葉区の新春行事として区民協働により「つるし飾り」の制作や展示を行い、区内はもとより区外からの人の流れを生み出し、各コミ協や商店街の活性化に繋げていきます。

南区	南区公共交通のPR 南区防災の啓発 (1,000千円)	南区の公共交通の利用啓発を図り、利用者数の増加につなげるため、情報紙などの作成や区バス・乗合タクシーの利用のきっかけづくりとなる取り組みを行います。また、安心・安全で住みよいまちづくりにつなげるため、避難ガイドマップの作製など、防災に係る啓発活動を行います。
	南区「家族ふれ愛月間」 南区出会いの場づくり (1,250千円)	家族の繋がりを大切に、温かい家庭を育むことを目的にした「家族ふれ愛月間」のさらなる定着及び拡充を図るため、講演会や絵画・川柳展を開催します。また、少子化対策、晩婚化・未婚化対策、定住の促進を目的として、独身の男女を対象に出会いの場づくりイベントを開催します。
	南区の魅力発信 しろね大仏と歴史の館魅力アップ (1,250千円)	まち歩きを通して歴史を再認識するとともに果物や名家など特産品の魅力発信を行います。また、しろね大仏と歴史の館への誘客を図るための具体策の検討を行います。
	南区まちづくり活動のサポート (2,500千円)	区内のコミュニティ協議会など地域活動団体から、地域の課題解決につながる事業を広く募集し、区自治協議会が選定して協働で実施します。
西区	区民で取り組む環境美化 (500千円)	手軽に使えるごみ拾いSNSを活用するなど、ごみを拾う人を増やすことで、区民の美化意識向上に取り組みます。
	支え合いの大切さの普及 (500千円)	地域の支え合い活動に対する支援を行い、支え合い活動の大切さを広める活動を実施することで、誰もが「支え合い」を身近に感じ、実施できる地域を目指します。
	お宝を探せ！ 西区の魅力発掘 (500千円)	西区にある様々な魅力を掘り起こし、区民の誰もが分かるように可視化する取り組みを行い、区への愛着を深めます。
	地域防災力の向上 (300千円)	自治協議会委員全体での話し合い等を通じて、各地域や団体で抱えている防災上の課題などを明らかにし、解決方法を検討することで、西区の防災力の向上を目指します。
	西区アートフェスティバル (1,700千円)	「音楽・芸能」などに取り組んでいる区内団体等の発表の場として「西区アートフェスティバル」を開催します。コロナ禍でも負けず、前向きに活動している団体等を広く区民に知ってもらうとともに、大学などと連携を深め、学術・文化豊かな西区の魅力を発信します。
	西区区民アンケート (800千円)	次期西区区ビジョンまちづくり計画の策定に向けて、広く区民から区の将来像やまちづくりの方向性について意見を聴取するために、区民アンケートを実施します。
西蒲区	住みよい・豊かな・活力あるまちづくりプロジェクト (1,000千円)	スポーツ・防災等を中心とした啓発活動を企画・実施することで、「豊かな自然、歴史と文化のかおりに満ちあふれ、人と人があたたかくなるまち」を目指します。
	あたたかな人の和でつながる輪 ～みんなで安心して暮らせるまち～ (1,000千円)	西蒲区に住むすべての人々が安心して暮らせるよう、保健、福祉、生活環境などの地域課題の解決に向けた取り組みを進め、「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」を目指します。
	西蒲区お宝発信 (1,000千円)	西蒲区の魅力を発信する動画等を制作し、それを活用して区内外へPRすることで「魅力あふれる農産物を配給するまち」及び「観光とレクレーションのまち」を目指します。

6 新規開設施設一覧

【令和4年度開設予定施設】

※カッコ内の年月は開設予定年月となります

○地域活動拠点施設

- ・葛塚コミュニティセンター (北区葛塚 R4年4月)
- ・曾野木コミュニティセンター (江南区曾野木 R4年7月)

○児童福祉施設

- ・東中野山ひまわりクラブ第4 (東区猿ヶ馬場 R5年3月)
- ・(仮称)開志新潟東こども園 (東区中野山 R4年4月)
- ・(仮称)曾野木アルル保育園 (江南区曾野木 R4年4月)
- ・子育て支援センター新津育ちの森 (秋葉区程島 移転 R4年4月)

○高齢者福祉施設

<認知症高齢者グループホーム>

- ・(仮称)スミール神明町 (東区神明町 R4年11月)
- ・(仮称)はあとふるあたごグループホーム寺尾 (西区寺尾 R4年11月)

<看護小規模多機能型居宅介護事業所>

- ・(仮称)はあとふるあたご看護小規模多機能ホーム寺尾 (西区寺尾 R4年11月)

<介護老人保健施設>

- ・(仮称)介護老人保健施設 葵の園・新潟島見 (北区島見町 R4年5月)

【令和5年度開設予定施設】

○児童福祉施設

- ・(仮称)山ノ下こども園 (東区古川町)
- ・(仮称)新潟くじらこども園 (江南区丸山)

○その他施設

- ・天野水防センター (江南区天野)

資料編

1 令和4年度会計別予算

(単位：千円)

	令和4年度	令和3年度		比較			
	予算額 A	当初予算額 B	現計予算額 C	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
a 一般会計	392,200,000	386,600,000	444,118,098	5,600,000	▲ 51,918,098	1.4%	▲11.7%
b 特別会計	254,069,264	247,687,551	248,811,412	6,381,713	5,257,852	2.6%	2.1%
国民健康保険事業会計	73,334,734	72,823,268	73,019,672	511,466	315,062	0.7%	0.4%
中央卸売市場事業会計	1,291,317	1,251,536	1,255,547	39,781	35,770	3.2%	2.8%
と畜場事業会計	282,292	241,923	241,923	40,369	40,369	16.7%	16.7%
土地取得事業会計	444,600	200,000	200,000	244,600	244,600	122.3%	122.3%
母子父子寡婦福祉資金 貸付事業会計	361,839	366,746	366,746	▲ 4,907	▲ 4,907	▲1.3%	▲1.3%
介護保険事業会計	86,068,566	84,164,300	85,087,746	1,904,266	980,820	2.3%	1.2%
公債管理事業会計	82,330,846	79,071,430	79,071,430	3,259,416	3,259,416	4.1%	4.1%
後期高齢者 医療事業会計	9,955,070	9,568,348	9,568,348	386,722	386,722	4.0%	4.0%
a + b 小計	646,269,264	634,287,551	692,929,510	11,981,713	▲ 46,660,246	1.9%	▲6.7%
c 企業会計	127,485,097	123,926,742	124,512,363	3,558,355	2,972,734	2.9%	2.4%
下水道事業会計	67,942,571	66,575,098	67,153,897	1,367,473	788,674	2.1%	1.2%
水道事業会計	29,384,503	28,066,923	27,996,599	1,317,580	1,387,904	4.7%	5.0%
病院事業会計	30,158,023	29,284,721	29,361,867	873,302	796,156	3.0%	2.7%
合計	773,754,361	758,214,293	817,441,873	15,540,068	▲ 43,687,512	2.0%	▲5.3%

※ 現計予算額 C は 12 月補正後の数値

※ 端数処理のため、各項目の足し上げが合計数値に一致しないことがあります。

2 令和4年度一般会計歳入・歳出予算内訳

(1) 歳入

(単位：千円)

	令和4年度		令和3年度				比較			
	予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比	現計予算額 C	構成比	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
1 市 税	134,378,143	34.3%	127,882,103	33.1%	129,977,781	29.3%	6,496,040	4,400,362	5.1%	3.4%
(個人市民税)	(55,095,800)		(53,091,080)		(54,856,884)		(2,004,720)	(238,916)	(3.8%)	(0.4%)
(法人市民税)	(9,375,352)		(7,044,950)		(7,910,855)		(2,330,402)	(1,464,497)	(33.1%)	(18.5%)
(固定資産税)	(49,383,823)		(48,064,115)		(47,598,620)		(1,319,708)	(1,785,203)	(2.7%)	(3.8%)
(その他市税)	(20,523,168)		(19,681,958)		(19,611,422)		(841,210)	(911,746)	(4.3%)	(4.6%)
2 地方譲与税	3,311,300	0.8%	3,247,116	0.8%	3,247,116	0.7%	64,184	64,184	2.0%	2.0%
3 利子割交付金	77,343	0.0%	64,264	0.0%	64,264	0.0%	13,079	13,079	20.4%	20.4%
4 配当割交付金	428,499	0.1%	371,071	0.1%	371,071	0.1%	57,428	57,428	15.5%	15.5%
5 株式等譲渡所得割交付金	613,214	0.2%	318,079	0.1%	318,079	0.1%	295,135	295,135	92.8%	92.8%
6 分離課税所得割交付金	113,253	0.0%	116,107	0.0%	116,107	0.0%	▲ 2,854	▲ 2,854	▲2.5%	▲2.5%
7 法人事業税	1,518,795	0.4%	1,072,629	0.3%	1,072,629	0.2%	446,166	446,166	41.6%	41.6%
8 地方消費税	19,250,211	4.9%	18,501,632	4.8%	18,501,632	4.2%	748,579	748,579	4.0%	4.0%
9 ゴルフ場利用税	16,937	0.0%	17,534	0.0%	17,534	0.0%	▲ 597	▲ 597	▲3.4%	▲3.4%
10 環境性能割交付金	335,076	0.1%	234,400	0.1%	234,400	0.1%	100,676	100,676	43.0%	43.0%
11 軽油引取税	5,274,917	1.3%	5,197,927	1.3%	5,197,927	1.2%	76,990	76,990	1.5%	1.5%
12 国有提供施設等助成交付金	8,343	0.0%	8,839	0.0%	8,839	0.0%	▲ 496	▲ 496	▲5.6%	▲5.6%
13 地方特例交付金	1,197,000	0.3%	1,890,000	0.5%	2,507,792	0.6%	▲ 693,000	▲ 1,310,792	▲36.7%	▲52.3%
14 地方交付税	67,684,000	17.3%	60,844,000	15.7%	60,844,000	13.7%	6,840,000	6,840,000	11.2%	11.2%
普通交付税	64,084,000		57,244,000		57,244,000		6,840,000	6,840,000	11.9%	11.9%
特別交付税	3,600,000		3,600,000		3,600,000		-	-	0.0%	0.0%
15 臨時財政対策債	15,622,000	4.0%	29,027,000	7.5%	29,027,000	6.5%	▲ 13,405,000	▲ 13,405,000	▲46.2%	▲46.2%
16 普通交付税十政 臨時対策債	(79,706,000)		(86,271,000)		(86,271,000)		▲ (6,565,000)	▲ (6,565,000)	(▲7.6%)	(▲7.6%)
17 交通安全対策 特別交付金	243,112	0.1%	227,637	0.1%	227,637	0.1%	15,475	15,475	6.8%	6.8%
18 石油貯蔵施設 等交付金	60,290	0.0%	60,000	0.0%	60,000	0.0%	290	290	0.5%	0.5%
19 分負担金及び 使用料	770,443	0.2%	775,947	0.2%	775,947	0.2%	▲ 5,504	▲ 5,504	▲0.7%	▲0.7%
20 使手数	7,922,628	2.0%	7,969,417	2.1%	7,969,417	1.8%	▲ 46,789	▲ 46,789	▲0.6%	▲0.6%
21 国庫支出金	72,019,880	18.4%	68,065,571	17.6%	103,321,386	23.2%	3,954,309	▲ 31,301,506	5.8%	▲30.3%
22 県支出金	21,099,813	5.4%	20,144,522	5.2%	26,846,002	6.0%	955,291	▲ 5,746,189	4.7%	▲21.4%
23 財産収入	1,288,203	0.3%	818,686	0.2%	2,611,673	0.6%	469,517	▲ 1,323,470	57.4%	▲50.7%
24 寄附金	672,000	0.2%	494,000	0.1%	653,100	0.1%	178,000	18,900	36.0%	2.9%
25 繰入金	116,673	0.0%	89,864	0.0%	226,609	0.1%	26,809	▲ 109,936	29.8%	▲48.5%
26 繰越金	1	0.0%	1	0.0%	3,003,244	0.7%	-	▲ 3,003,243	0.0%	▲100.0%
27 諸収入	19,965,926	5.1%	21,503,254	5.6%	22,275,012	5.0%	▲ 1,537,328	▲ 2,309,086	▲7.1%	▲10.4%
28 市債 (臨時財政対策債は除く)	18,212,000	4.6%	17,658,400	4.6%	24,641,900	5.5%	553,600	▲ 6,429,900	3.1%	▲26.1%
(臨時財政対策債を含む)	(33,834,000)		(46,685,400)		(53,668,900)		▲ (12,851,400)	▲ (19,834,900)	(▲27.5%)	(▲37.0%)
歳入合計	392,200,000	100.0%	386,600,000	100.0%	444,118,098	100.0%	5,600,000	▲ 51,918,098	1.4%	▲11.7%

※ 現計予算額 C は 12 月補正後の数値

※ 端数処理のため、各項目の足し上げが合計数値に一致しないことがあります。

(2) 歳出（性質別内訳）

（単位：千円）

	令和4年度		令和3年度				比較			
	予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比	現計予算額 C	構成比	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
1 人件費	92,775,485	23.7%	94,155,217	24.4%	94,081,241	21.2%	▲ 1,379,732	▲ 1,305,756	▲1.5%	▲1.4%
2 物件費	52,960,746	13.5%	45,175,074	11.7%	52,904,510	11.9%	7,785,672	56,236	17.2%	0.1%
3 維持補修費	6,294,204	1.6%	5,981,045	1.5%	5,981,045	1.3%	313,159	313,159	5.2%	5.2%
4 扶助費	81,073,406	20.7%	80,776,950	20.9%	101,248,850	22.8%	296,456	▲ 20,175,444	0.4%	▲19.9%
5 補助費等	37,707,716	9.6%	37,905,232	9.8%	50,202,433	11.3%	▲ 197,516	▲ 12,494,717	▲0.5%	▲24.9%
6 公債費	48,488,852	12.4%	48,965,430	12.7%	48,965,430	11.1%	▲ 476,578	▲ 476,578	▲1.0%	▲1.0%
7 出資金貸付金	16,943,231	4.3%	18,820,192	4.9%	19,660,192	4.4%	▲ 1,876,961	▲ 2,716,961	▲10.0%	▲13.8%
8 繰出金	22,400,518	5.7%	22,148,859	5.7%	22,226,859	5.0%	251,659	173,659	1.1%	0.8%
9 積立金	354,800	0.1%	105,871	0.0%	4,477,958	1.0%	248,929	▲ 4,123,158	235.1%	▲92.1%
10 予備費	100,000	0.0%	100,000	0.0%	100,000	0.0%	-		0.0%	0.0%
小計	359,098,958	91.6%	354,133,870	91.6%	399,848,518	90.0%	4,965,088	▲ 40,749,560	1.4%	▲10.2%
11 建設事業費	33,101,042	8.4%	32,466,130	8.4%	44,269,580	10.0%	634,912	▲ 11,168,538	2.0%	▲25.2%
(1) 普通建設	33,101,042	8.4%	32,466,130	8.4%	44,269,580	10.0%	634,912	▲ 11,168,538	2.0%	▲25.2%
補助	20,787,705	5.3%	22,214,021	5.7%	29,311,071	6.6%	▲ 1,426,316	▲ 8,523,366	▲6.4%	▲29.1%
単独	12,313,337	3.1%	10,252,109	2.7%	14,958,509	3.4%	2,061,228	▲ 2,645,172	20.1%	▲17.7%
(2) 災害復旧										
歳出合計	392,200,000	100.0%	386,600,000	100.0%	444,118,098	100.0%	5,600,000	▲ 51,918,098	1.4%	▲11.7%

※ 現計予算額 C は 12 月補正後の数値

※ 端数処理のため、各項目の足し上げが合計数値に一致しないことがあります。

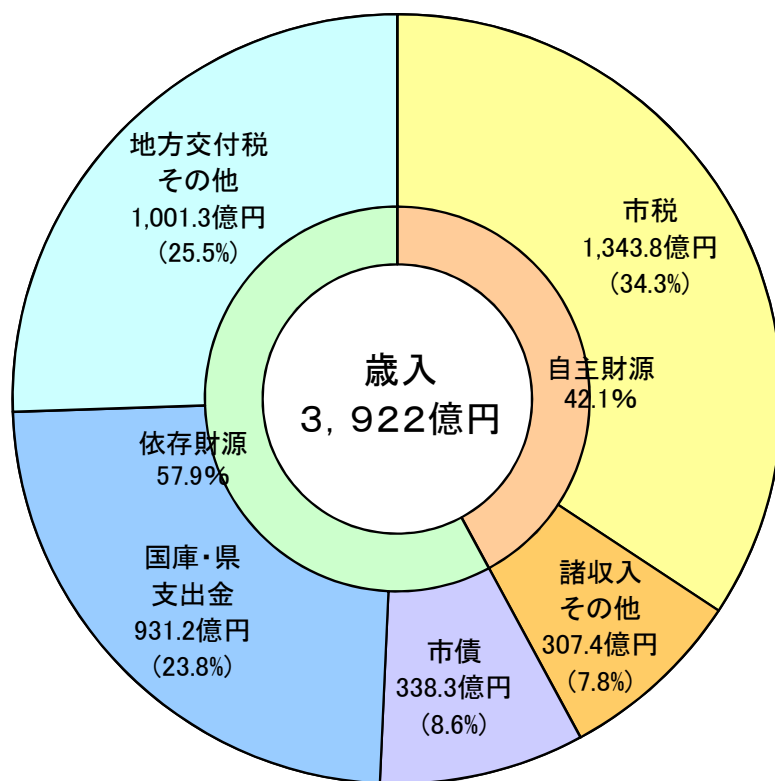
(3) 歳出（款別内訳）

（単位：千円）

	令和4年度		令和3年度				比較			
	予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比	現計予算額 C	構成比	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
1 議会費	1,006,279	0.3%	995,132	0.3%	994,138	0.2%	11,147	12,141	1.1%	1.2%
2 総務費	41,822,772	10.7%	40,387,106	10.4%	45,723,578	10.3%	1,435,666	▲ 3,900,806	3.6%	▲8.5%
3 民生費	124,045,262	31.6%	121,410,649	31.4%	143,352,296	32.3%	2,634,613	▲ 19,307,034	2.2%	▲13.5%
4 衛生費	32,356,564	8.3%	26,501,582	6.9%	33,869,801	7.6%	5,854,982	▲ 1,513,237	22.1%	▲4.5%
5 労働費	1,300,753	0.3%	1,548,440	0.4%	1,604,368	0.4%	▲ 247,687	▲ 303,615	▲16.0%	▲18.9%
6 農林水産 業費	6,217,544	1.6%	6,036,726	1.6%	6,429,084	1.5%	180,818	▲ 211,540	3.0%	▲3.3%
7 商工費	11,086,371	2.8%	13,170,913	3.4%	23,526,036	5.3%	▲ 2,084,542	▲ 12,439,665	▲15.8%	▲52.9%
8 土木費	50,484,005	12.9%	52,115,438	13.5%	60,528,284	13.6%	▲ 1,631,433	▲ 10,044,279	▲3.1%	▲16.6%
9 消防費	10,522,321	2.7%	9,938,616	2.6%	10,419,381	2.3%	583,705	102,940	5.9%	1.0%
10 教育費	57,032,046	14.5%	57,607,436	14.9%	60,783,170	13.7%	▲ 575,390	▲ 3,751,124	▲1.0%	▲6.2%
11 公債費	48,428,852	12.3%	48,894,430	12.6%	48,894,430	11.0%	▲ 465,578	▲ 465,578	▲1.0%	▲1.0%
12 諸支出金	7,797,231	2.0%	7,893,532	2.0%	7,893,532	1.8%	▲ 96,301	▲ 96,301	▲1.2%	▲1.2%
13 予備費	100,000	0.0%	100,000	0.0%	100,000	0.0%	-		0.0%	0.0%
歳出合計	392,200,000	100.0%	386,600,000	100.0%	444,118,098	100.0%	5,600,000	▲ 51,918,098	1.4%	▲11.7%

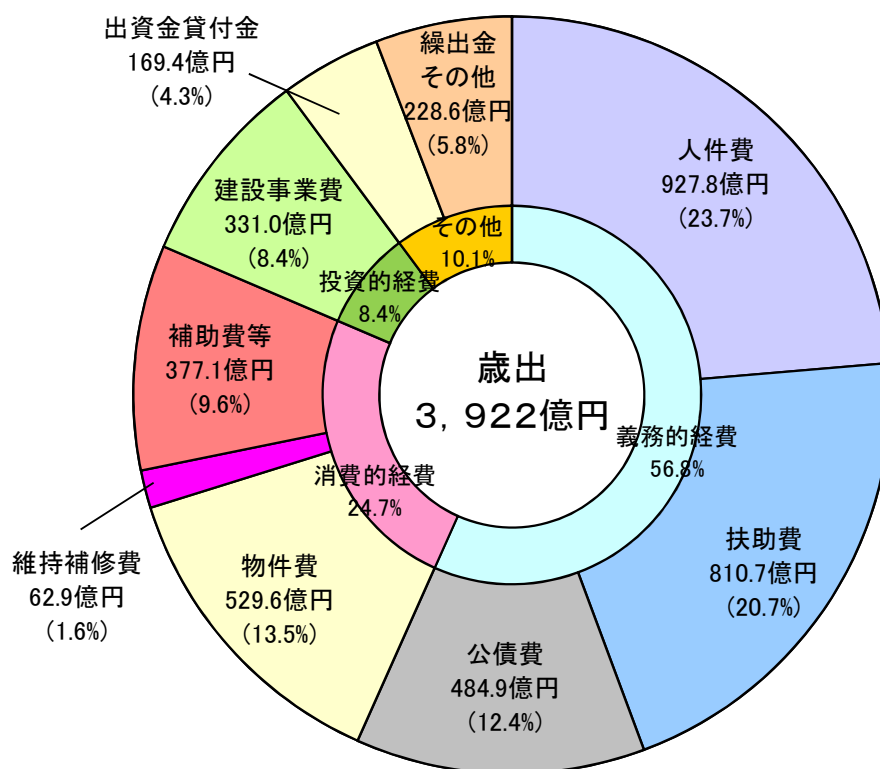
※ 現計予算額 C は 12 月補正後の数値

※ 端数処理のため、各項目の足し上げが合計数値に一致しないことがあります。



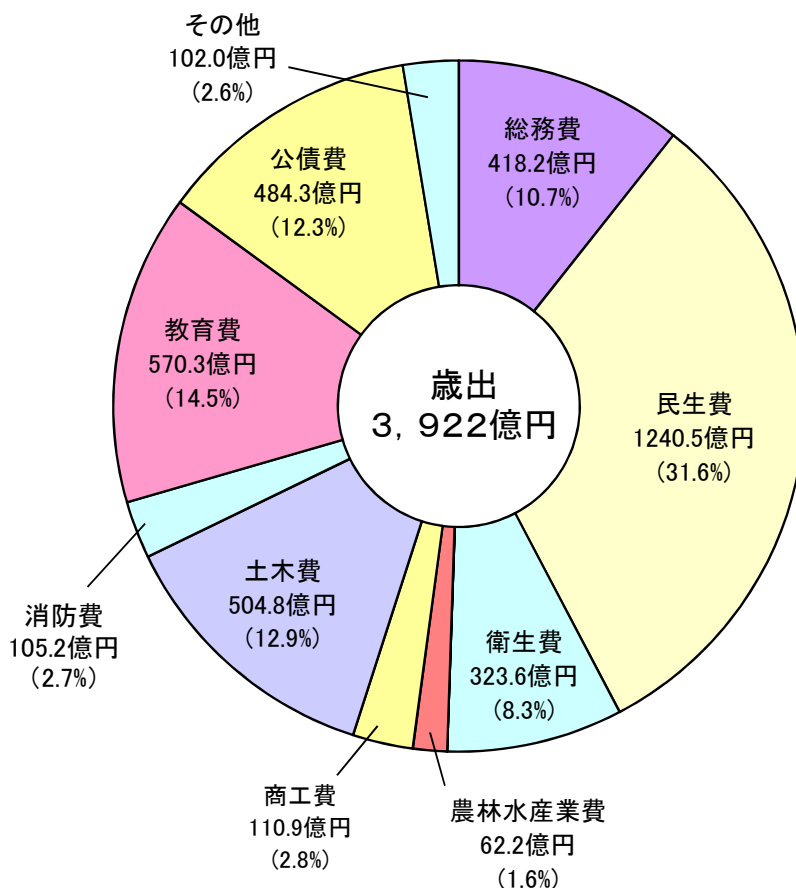
歳出(性質別)

3,922億円



歳出(目的別)

3,922億円



(注)端数処理のため、各項目の足し上げが合計数値に一致しないことがあります。

3 目的税および地方消費税交付金の使途

(1) 目的税

【入湯税】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	起 債	そ の 他	入 湯 税	そ の 他
観 光 振 興	49,300				22,500	26,800
計	49,300				22,500	26,800

【事業所税】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	起 債	そ の 他	事業所税	そ の 他
交 通 施 設 整 備	23,634,914	7,880,272	13,298,400	8,068	2,075,178	372,996
公 園 緑 地 整 備	2,343,802	300,426	396,400	137,555	1,276,019	233,402
上 下 水 道 及 び 廃棄物処理施設整備	13,355,516	3,585,686	9,212,000	114,100	317,272	126,458
教 育 文 化 施 設 整 備	456,402	51,218	176,400		194,290	34,494
医 療 及 び 社 会 福 祉 施 設 整 備	2,894,813	1,021,679	1,463,100	9	348,205	61,820
防 災 関 連 事 業	871,700	50,000	542,900		236,765	42,035
市 街 地 開 発 事 業						
市場、と畜場又は火葬場整備	60,000		45,000		12,738	2,262
住 宅 施 設 整 備	458,000	208,500	249,500			
計	44,075,147	13,097,781	25,383,700	259,732	4,460,467	873,467

※事業所税（4,695,228千円）の5%は事業所税徴収に要する費用に充当

【都市計画税】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	起 債	そ の 他	都市計画税	そ の 他
都 市 計 画 事 業	20,668,379	6,979,636	13,413,100	7,498	81,556	186,589
街 路	6,546,169	3,432,250	3,091,400	7,498	4,569	10,452
公 園	148,750	5,000	121,200		6,858	15,692
下 水 道	13,973,460	3,542,386	10,200,500		70,129	160,445
市街地開発事業						
土 地 区 画 整 理 事 業	86,700		35,000		15,725	35,975
地 方 債 償 還 額	26,424,788				8,037,105	18,387,683
計	47,179,867	6,979,636	13,448,100	7,498	8,134,386	18,610,247

(2) 地方消費税交付金

令和4年度予算における市町村交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

- (歳入)
- 市町村交付金（社会保障財源化分） 105.0億円
- (歳出)
- 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 105.0億円

【一般会計 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳					
		特 定 財 源			一 般 財 源		
		国県支出金	起 債	そ の 他	社会保障財源化分の市町村交付金	そ の 他	
社会福祉	社会福祉事業	1,375,541	386,334		31,429	7,332	950,446
	母子福祉事業	2,453,046	766,418		22,211	268,161	1,396,256
	児童福祉事業	40,697,152	27,011,053	391,300	2,097,534	2,590,392	8,606,873
	障がい福祉事業	23,047,203	14,171,019		295,635	1,189,534	7,391,015
	生活保護事業	17,346,048	12,967,304			810,169	3,568,575
	高齢者福祉事業	13,293,071	2,096,317	1,071,800	123,122	1,554,585	8,447,247
	小 計	98,212,061	57,398,445	1,463,100	2,569,931	6,420,173	30,360,412
社会保険	介護保険事業	13,194,659	760,218			2,596,276	9,838,165
	国民健康保険事業	4,618,914	2,887,871			326,313	1,404,730
	小 計	17,813,573	3,648,089			2,922,589	11,242,895
保健衛生	保健衛生事業	6,699,006	1,077,135	337,400	51,488	528,393	4,704,590
	保健所事業	16,412	45		50		16,317
	保健予防事業	11,996,967	5,248,167		67,622	628,960	6,052,218
	小 計	18,712,385	6,325,347	337,400	119,160	1,157,353	10,773,125
合 計	134,738,019	67,371,881	1,800,500	2,689,091	10,500,115	52,376,432	

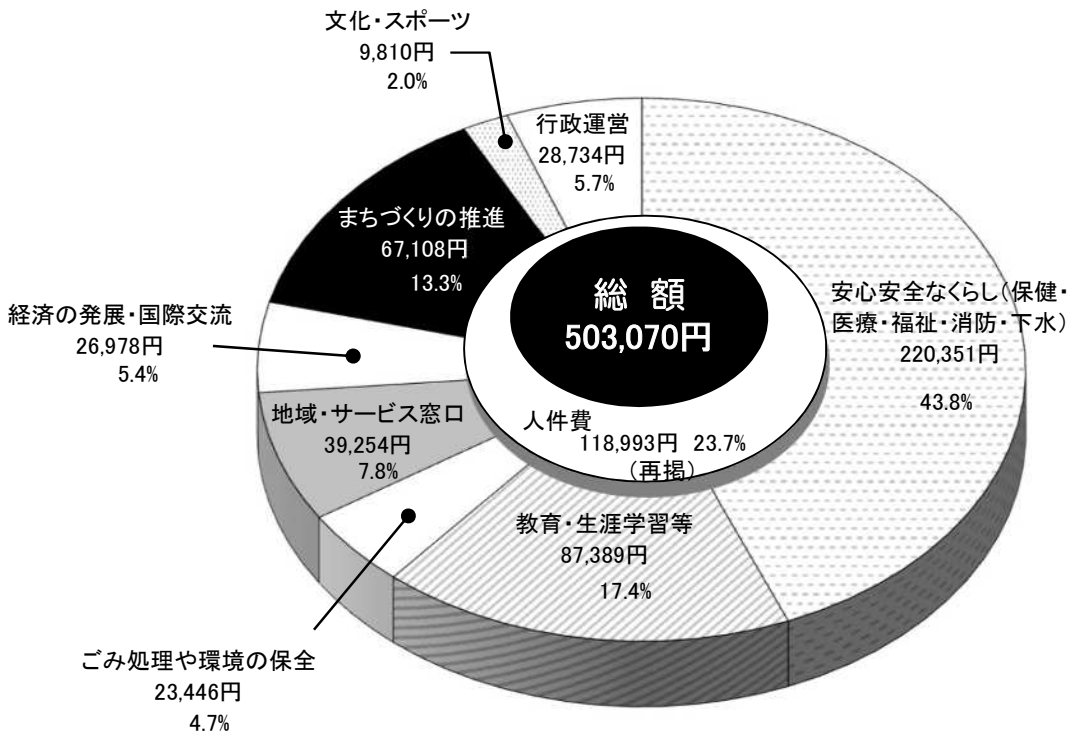
※精査の結果、数値を変更することがあります。

主な事業

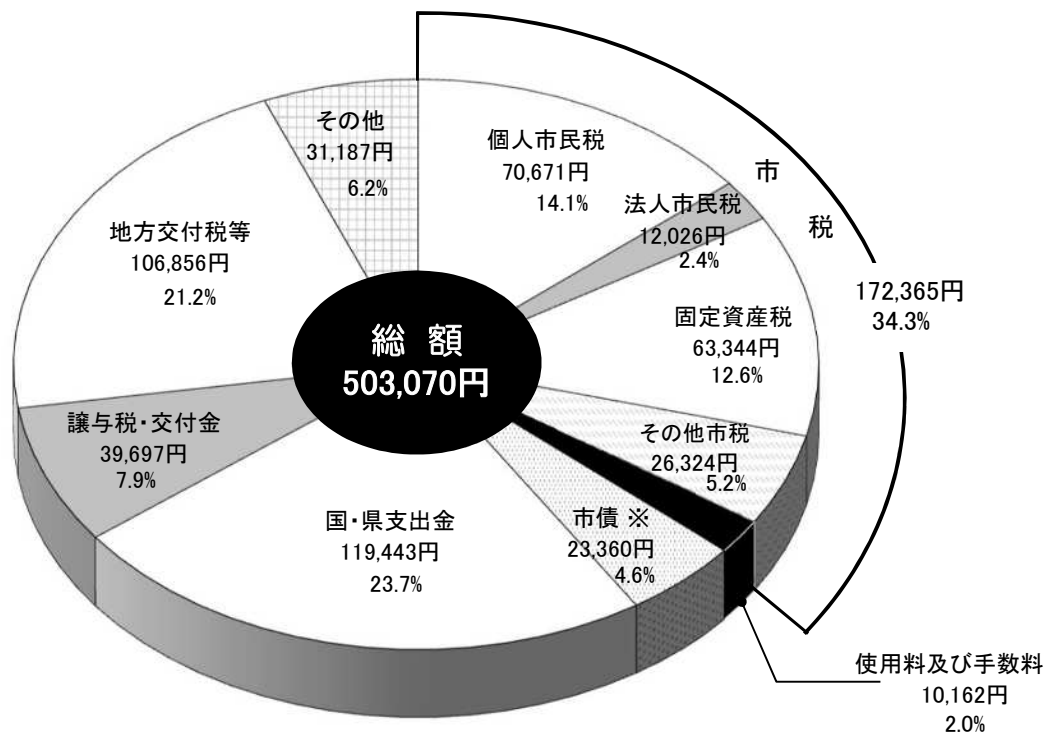
- ・ 保育園、認定こども園等における子ども・子育て支援
- ・ 放課後児童クラブにおける支援
- ・ 障がい福祉サービス事業
- ・ 高齢者を地域で支えるまちづくりの推進（地域包括ケアシステムの深化・推進）
- ・ 健康寿命の延伸に向けた取り組み
- ・ 予防接種費

4 市民一人当たりの予算の内訳など

(1) 市民一人当たりのサービスコスト



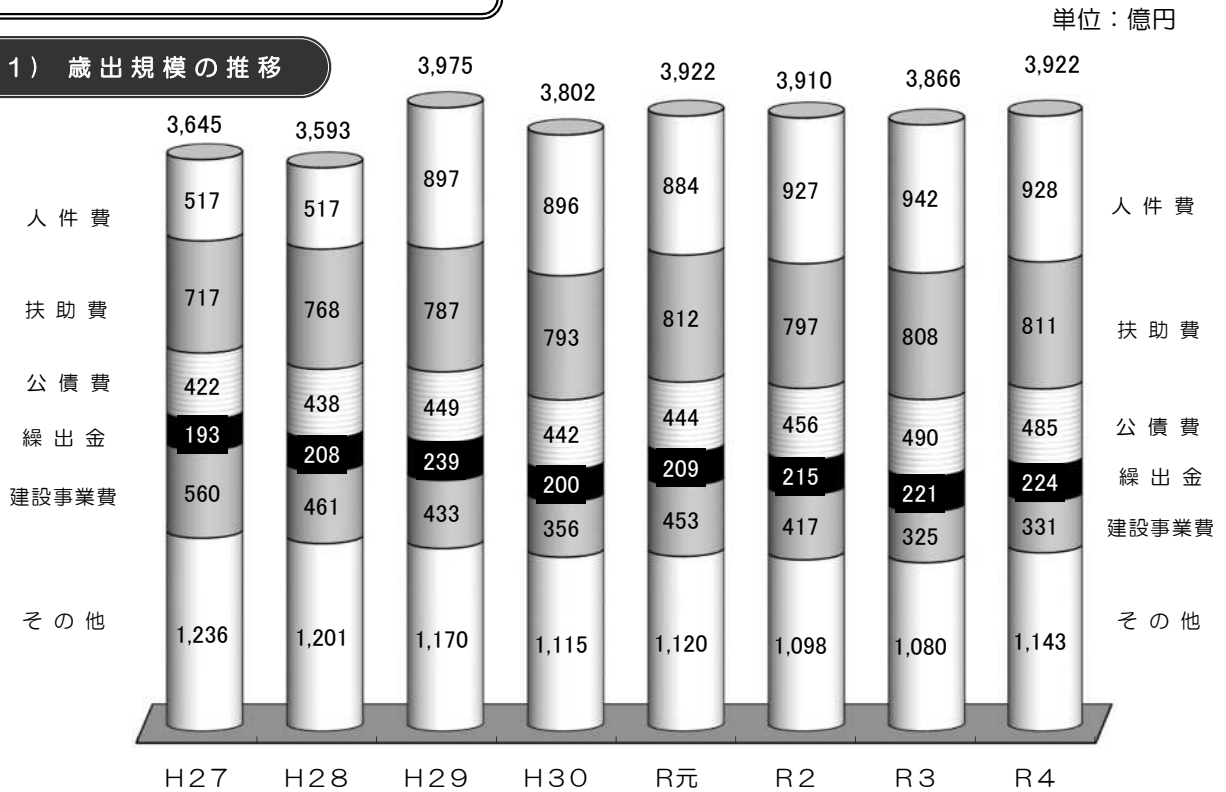
(2) サービスに充てる収入内訳



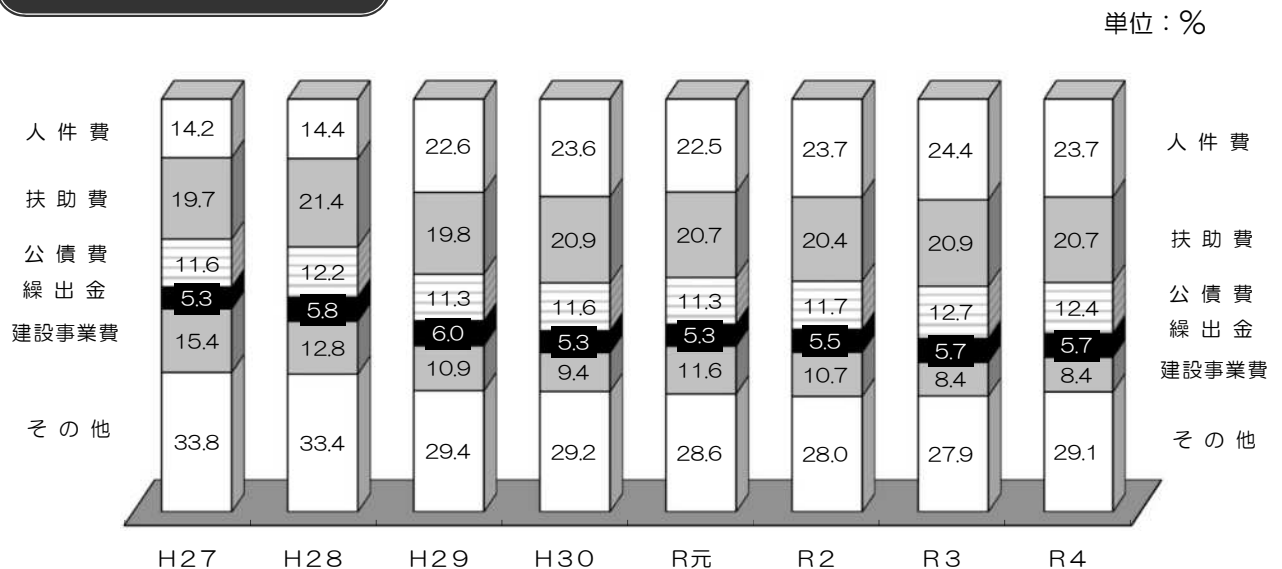
※臨時財政対策債は除く

5 歳出の詳細について

(1) 歳出規模の推移



(2) 歳出構成比の推移

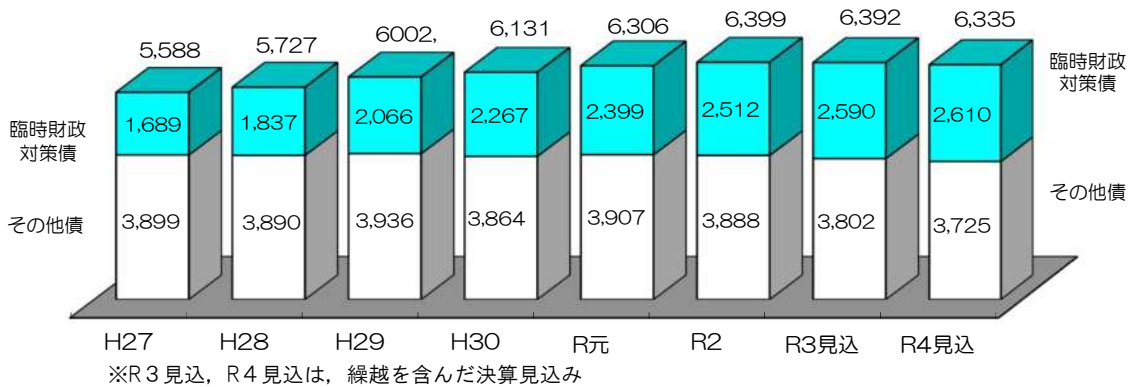


人件費の割合は、平成29年度から義務教職員に係る給与負担等が移譲されたことに伴い増加し、その影響で他の主な割合は減少しました。また、扶助費は少子・超高齢社会への対応や医療給付費などの増加により、伸びていくものと予想されます。

今後も、真に取り組むべき重要課題へ限られた経営資源を的確に投資していくため、社会情勢の変化や市民ニーズに即した事務事業の最適化を図っていきます。

(3) 市債残高（一般会計）の推移

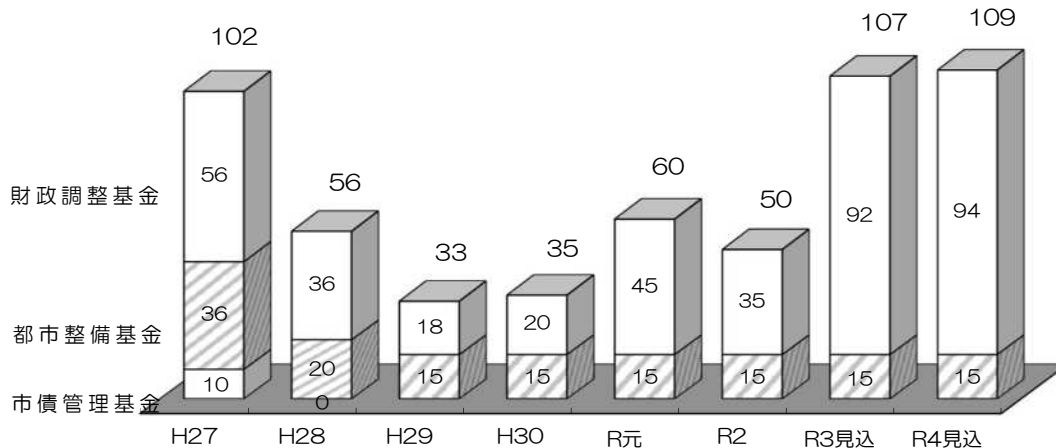
単位：億円



市債残高については、普通交付税の振り替わりである臨時財政対策債の増加などから、令和4年度末では、6,335億円の市債残高が見込まれています。
今後も公債費負担には配慮し、真に必要な事業の選択と集中を図り、後世に過大な負担を強いることのないよう、健全な財政運営に努めます。

(4) 基金現在高の推移

単位：億円



本市の財政状況は、市税収入が伸び悩む中、社会保障関係費や公債費のほか、施設の維持補修費の増加などにより、基金の取り崩しによる財政運営が続いてきましたが、平成30年度当初予算編成からは、基金の取り崩しを行わず、収支均衡を図っています。

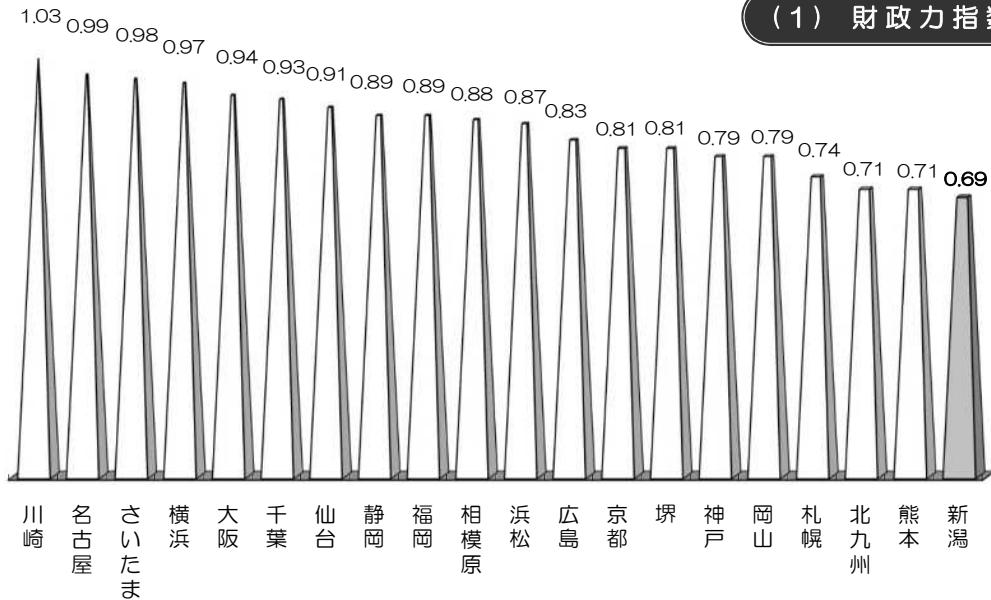
令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策に財政調整基金を活用したため、基金現在高は減少しましたが、令和3年度は、不動産売却収入などを財政調整基金に積み立てたため、基金現在高は増加する見込みです。

引き続き、建設事業の厳正な事業選択や、不断の事務事業見直しによる歳出抑制を徹底するとともに、さらなる歳入確保に努め、安定した財政運営を行ってまいります。

6 他都市との財政状況の比較（令和2年度普通会計決算）

本市の財政状況を，他の政令市の決算と比較してみました。
 指標により大きいほうが良好であったり，逆に小さい数値のほうがより健全であると判定されるものがありますが，以下の比較は左側に位置する団体ほど相対的に良好な財政状況であると言える並びになっています。

(1) 財政力指数

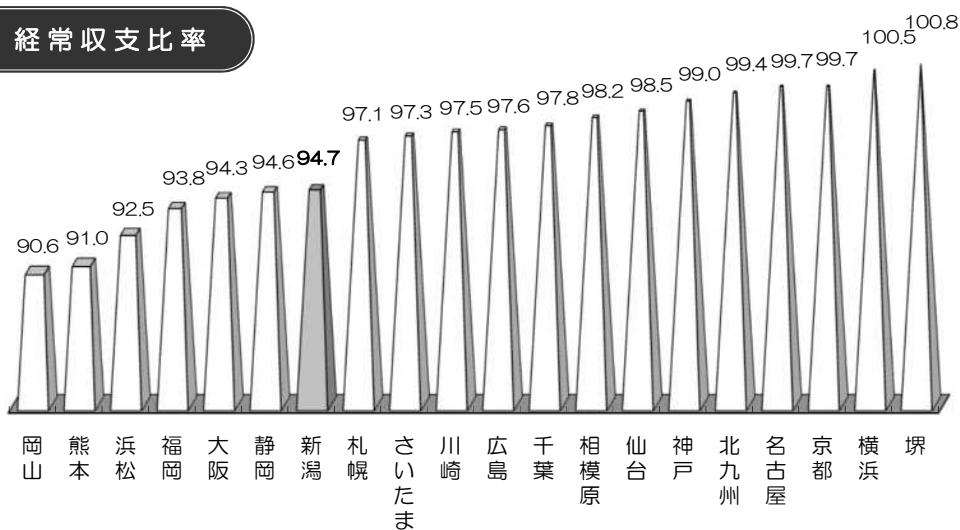


◆ 財政力指数

地方公共団体の財政力を表す指標で，その団体が標準的に収入する市税などの歳入を分子に，その団体が標準的水準で行政を行った場合に要する経費を分母に計算するもので，指数が高いほど財源に余裕があるといえます。

本市の場合，他の政令市に比べ低い水準にあることから，拠点性を高める取り組みの強化を始め，企業誘致や雇用の確保，交流人口の拡大などによる地域経済の活性化に積極的に取り組むことにより，安定した税収の確保に努めます。

(2) 経常収支比率

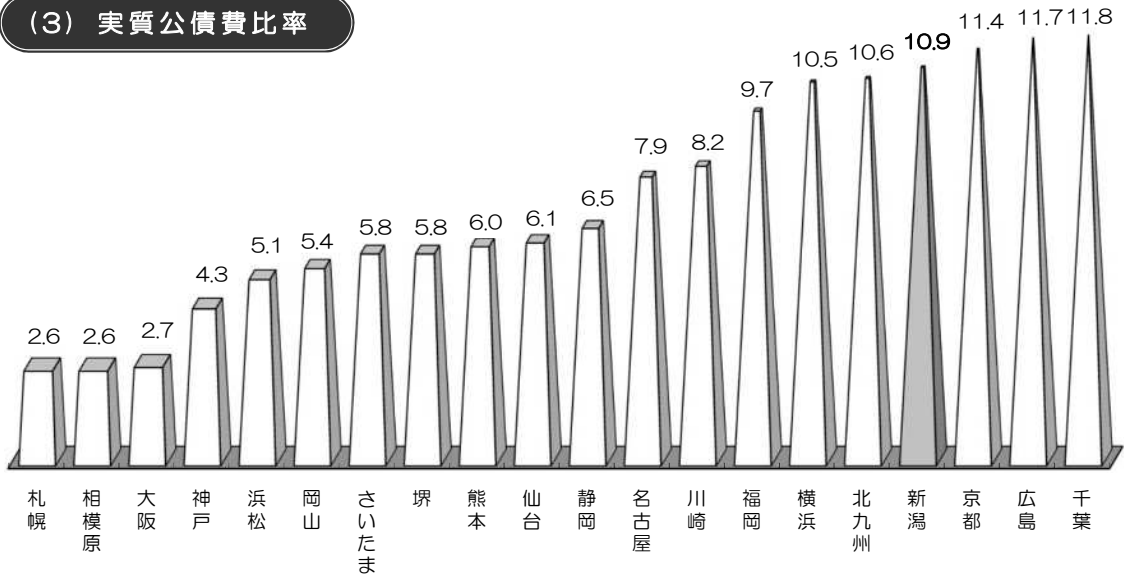


◆ 経常収支比率

財政構造の弾力性を表す指標で，市税などの経常的に歳入される一般財源に対し，人件費，扶助費，公債費などの義務的な経費が，どれだけ占めているか比率で示されています。

本市は他の政令市に比べ良好な位置にあり，より柔軟性があると言えますが，この比率が低いほど臨時的な財政需要に対し柔軟に対応できることから，必要な施策に取り組みながら，経常収支比率の更なる低減に努めていきます。

(3) 実質公債費比率

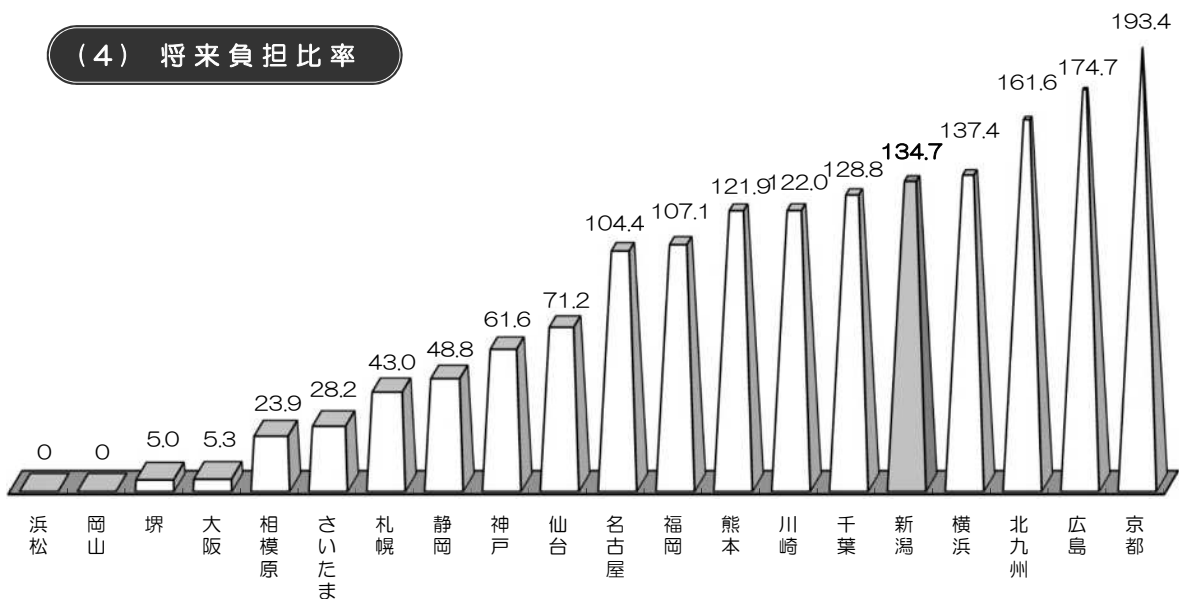


◆ 実質公債費比率

地方公共団体における、公債費による財政負担の度合いを判断する指標で、この数値が「18.0」以上になると総務省の許可なしでは市債の発行ができなくなります。

本市は、他の政令市と比べ下位に位置しています。市債を発行する場合、償還の際に交付税で措置されるいわゆる有利な地方債の発行に心がけるなど、今後とも、その低減に努めていきます。

(4) 将来負担比率

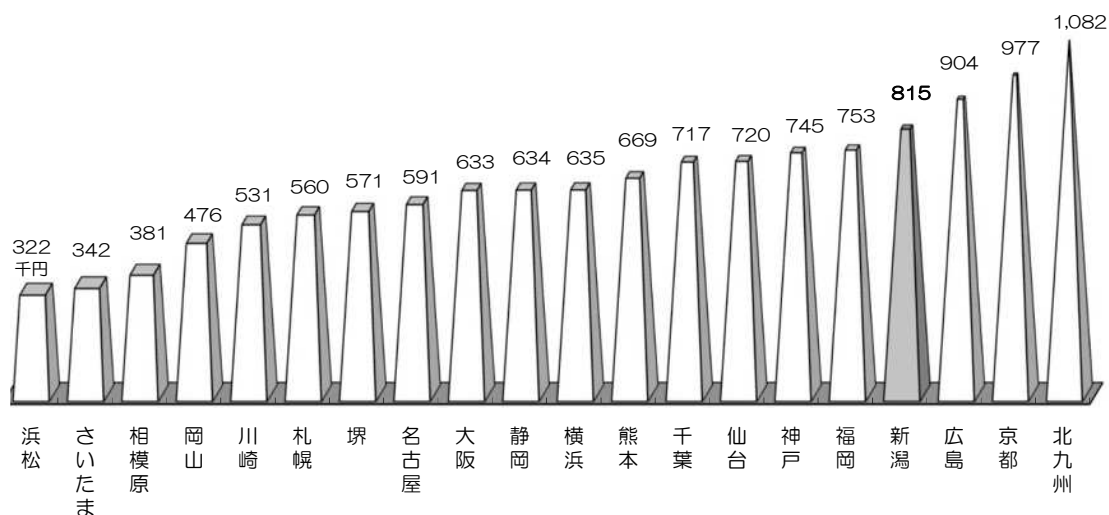


◆ 将来負担比率

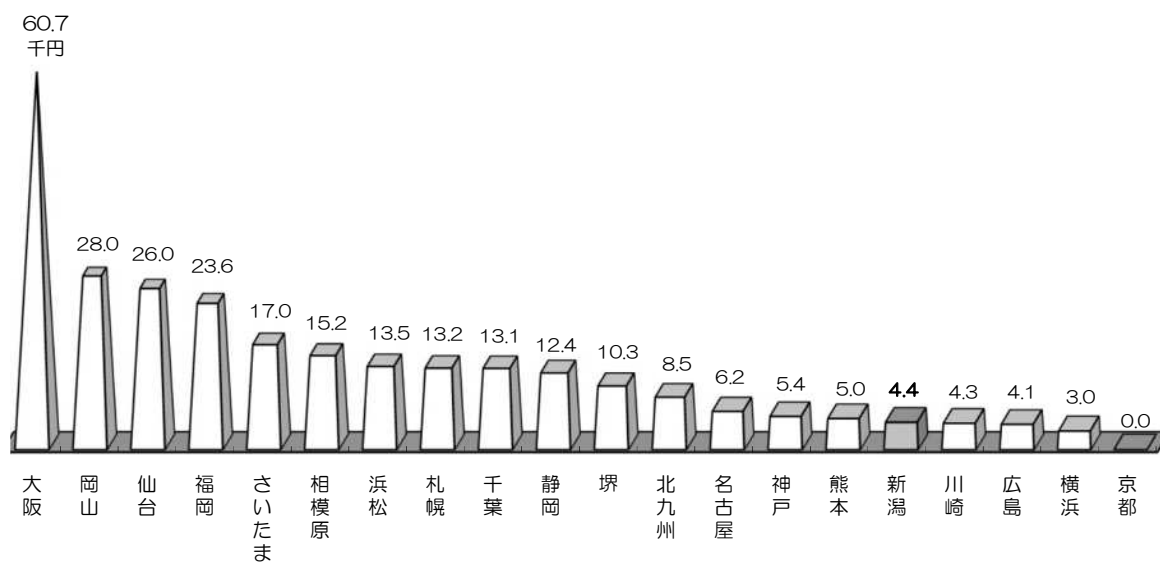
地方公共団体における、地方債残高等による将来の財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標で、数値が「400」以上になると財政健全化計画の策定等が必要になります。

本市は、他の政令市と比べ下位に位置しています。数値が高いほど、将来世代に対する負担が大きくなることから、市債残高の縮減に努めています。

(5) 地方債現在高（一人当たり）



(6) 財政調整基金現在高（一人当たり）



一人当たりで見た場合、地方債現在高は、他の政令市と比べ高位に、財政調整基金現在高は下位に位置しています。

社会情勢の変化に応じた不断の事業見直しや、建設事業の厳正な事業選択により地方債の発行を抑制し、安定した財政運営を行っていきます。

Memo

A series of horizontal dashed lines for writing, spanning the width of the page.